



舗装会館のご案内



一般社団法人 **栃木県舗装協会**

〒320-0032 宇都宮市昭和3丁目1番26号
栃木県舗装会館

TEL.028-622-6082 FAX.028-625-2539

<http://www.tochihokyo.com/>

e-mail. tochihokyo@mte.biglobe.ne.jp

ペーブメント
Pavement
vol.48

令和5年11月1日発行 編集発行



一般社団法人栃木県舗装協会 広報委員会

〒320-0032 宇都宮市昭和3-1-26 TEL.028-622-6082

ペーブメント Pavement

2023-11
Vol.48



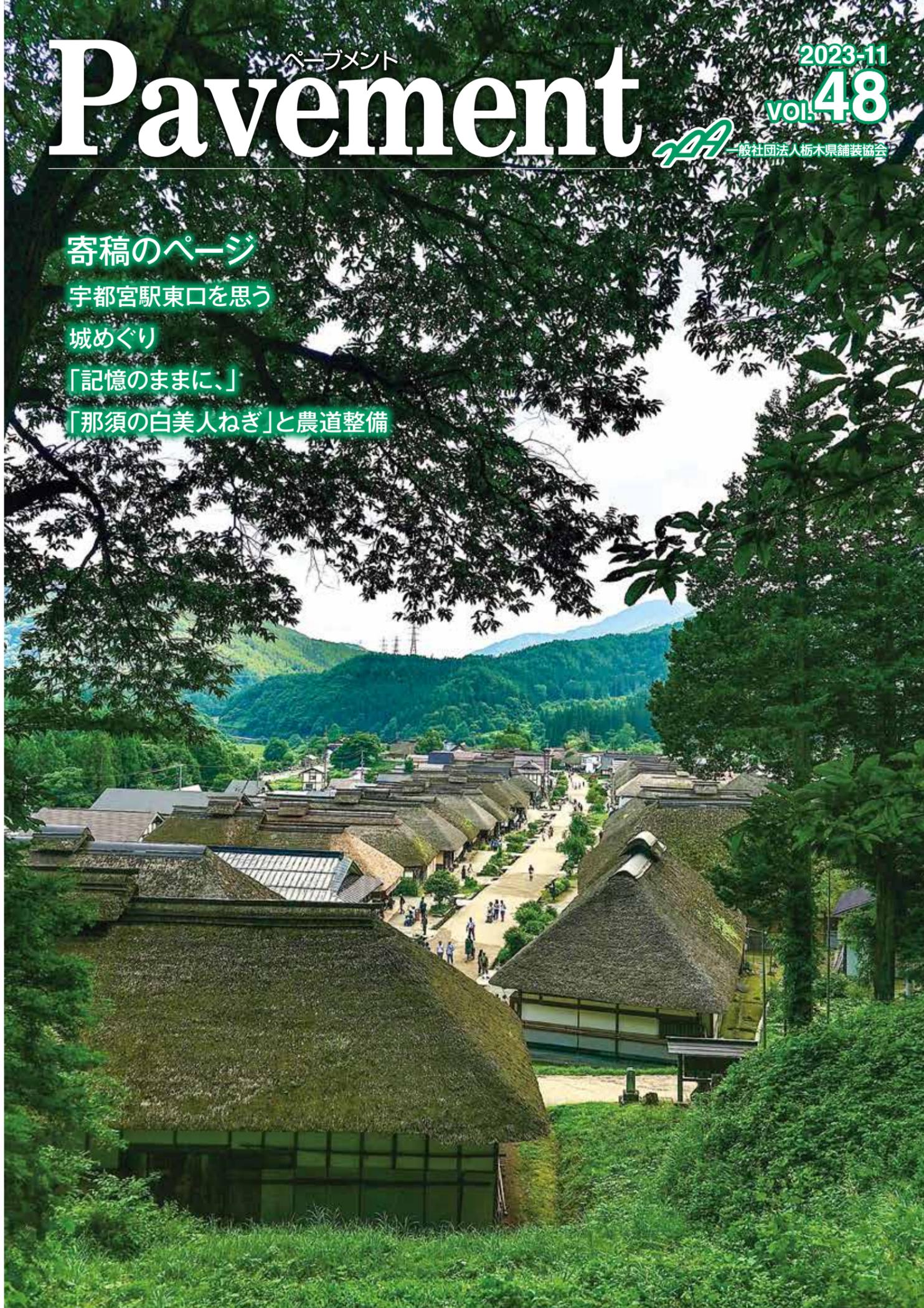
寄稿のページ

宇都宮駅東口を思う

城めぐり

「記憶のままに、」

「那須の白美人ねぎ」と農道整備





一般社団法人 栃木県舗装協会
 会長 岩見 高士

ごあいさつ	一般社団法人 栃木県舗装協会 会長 岩見 高士	1		
寄稿のページ	宇都宮駅東口を思う	栃木県県土整備部 次長 林 真	2	
	城めぐり	栃木県県土整備参事兼 宇都宮土木事務所長	安西 正夫	4
	「記憶のままだに、」	栃木県環境森林部参事兼 県西環境森林事務所長	佐藤 健之	6
	「那須の白美人ねぎ」と農道整備	栃木県農政部参事兼 那須農業振興事務所長	和氣 芳道	8
新代表者紹介	那須土木株式会社 代表取締役社長 玉木 勇介	10		
若手技術者からのメッセージ	佐藤建設工業株式会社 大金 天士 岩澤建設株式会社 原 理久	11		
技術のページ	舗装の長寿命化に向けた新技術の紹介	ニチレキ株式会社 関東支店 技術課	櫻井 翔平	12
	メロディ道路(音響付加型凍結抑制舗装) 県内初施工の紹介	栃木県日光土木事務所 保全部 保全第二課 技師	梶谷 拓末	14
令和5年 優良安全管理 現場代理人表彰	渡辺建設株式会社 増淵 達也	有限会社松本工務店 松本 央	16	
	東武建設株式会社 小野寺美敬	神谷建設株式会社 渡辺 光男	17	
	岩澤建設株式会社 小林 一夫	株式会社佐藤組 花塚 陽一	17	
	株式会社大岩建設 阿部 健一		17	
令和5年 優良工事完成 《知事表彰》	小平興業株式会社		18	
	佐藤建設工業株式会社		19	
令和5年 優良工事完成 《知事奨励賞》	天野建設株式会社		20	
令和5年 優良工事完成 《所長表彰》	岩原産業株式会社		21	
	株式会社千葉建設		22	
令和5年優良建設工事 技術者表彰	山本建設株式会社 稲川 浩司	磯部建設株式会社 宇梶 明伸	23	
	株式会社佐藤組 大垣謙一郎	佐藤建設工業株式会社 大金 天士	23	
	株式会社高久組 片桐 賢志	株式会社谷黒組 菅野 喜昭	24	
	東武道路工業株式会社 豊田 俊秀	天野建設株式会社 長嶋 優樹	24	
	株式会社猪股建設 長山 秀行	株式会社増淵組 南波 領一	25	
	佐藤建設工業株式会社 古橋 裕之	株式会社菊地組 星野 貴光	25	
	株式会社猪股建設 松本 知大	株式会社浜屋組 三品 隆久	26	
	有限会社松本工務店 緑川 憲二	佐藤建設工業株式会社 峯田 正行	26	
	株式会社谷黒組 渡邊 崇志		27	
	大規模工事完成	一般県道 石末真岡線 上高根沢バイパス	28	
	都市計画道路3・4・202号古峯原宮通り(主要地方道 宇都宮鹿沼線)	29		
話題	選奨土木遺産 晩翠橋・旧須花隧道	30		
	環境保全を指向した加熱アスファルト舗装の中温化技術	31		
一般社団法人 栃木県舗装協会の 事業概要	1.(一社)栃木県舗装協会 通常総会 2. 永年勤続優良従業員表彰 3. 令和4年度舗装三県合同協議会(中止) 4. 令和5年度安全衛生大会・安全衛生セミナー 5. 令和5年度暴力対策連絡大会 6. 令和5年賀詞交歓会(中止)・年頭祈願 7. 県土整備部との意見交換会及び県土木事務所との意見交換会(中止) 8. ゴルフコンペ 9-1. 令和4年度 第1回 安全パトロール 9-2. 令和4年度 第2回 安全パトロール 10. 道路環境美化活動(愛ロード事業) 11. 技術研修会 12. 令和5年度舗装施工管理技術講習会 13. 各種委員会	32		
関連団体の動き	1. 栃木県アスファルト合材協会 定時総会 2. 栃木県アスファルト合材協会 功労者表彰 3. 一般社団法人日本アスファルト合材協会 第34回北関東ブロック連絡協議会大会	39		
一般社団法人 栃木県舗装協会 会員名簿		40		
一般社団法人 栃木県舗装協会 会員		42		
栃木県アスファルト合材協会 会員名簿/工場一覧		44		
編集後記		47		

日頃より関係機関の皆様方には、私達の協会運営に対しまして、温かいご指導、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。また、会員の皆様方には、協会活動に積極的にご参加、ご尽力を頂きまして誠に有難うございます。

昨年はコロナ感染症の終息が見えない中、ロシアのウクライナへの軍事侵攻が始まり、材料や燃料の高騰からくる物価上昇が、建設業界だけでなく国民生活にも大きな影響を及ぼす1年でありました。そんな状況下、本県四十二年ぶりの国民体育大会「とちぎ国体」、本県初の全国障害者スポーツ大会「とちぎ大会」が無事に開催されました。大会を支えて頂きました多くの関係者の皆様にご心から敬意を表する次第です。

さて、私ども建設産業界を取り巻く経営環境、特に地方の建設業界は、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、公共事業予算が順調に確保された一方で、コロナ禍の影響による経済活動の停滞、景気低迷に加え、ウクライナ侵攻の影響により、原油などエネルギー価格の急騰や人件費、資材価格の高騰が続いており、先行きが見通せない厳しい環境に直面しております。

また、最近の公共工事においては目前の危機である人手不足解消に向け、工事の省人化や業界の魅力向上を目指した情報化施工工事が年々拡大してきており、あわせて建設業界にも労働生産性向上や従業員満足度向上を実現できる環境づくり、「働き方改革」が進められています。

さらに、地球温暖化による気候変動の影響は、私たちの生活に及んでいます。栃木県では、オールとちぎで取り組む「栃木県カーボンニュートラル実現条例」を制定しています。私達協会としても、二酸化炭素排出削減へ向け、製造温度の低減と施工環境改善に効果のある中温化アスファルト舗装や、合材輸送についてコストや品質、施工条件等の検証が必要だと考えております。

舗装の専門工事業者として、常に安全の確保や事故の防止に、更には環境対策などの充実に努め、併せて災害時の緊急支援をはじめ、地域に根ざした社会貢献活動等にも積極的に取り組み、当協会の存在価値をより一層高めていかなければならないと思っております。多くの諸問題の解決と、「次世代の担い手の確保」を推進していくために、協会員の皆様には今まで同様のご支援、ご協力を、そして、各関係機関の皆様方には、今後とも温かいご指導、ご支援が頂ければと思います。よろしくお願いたします。

Contribution

寄稿

宇都宮駅東口を思う

栃木県県土整備部 次長

林 真



令和5年8月26日(土)に宇都宮駅東口～芳賀・高根沢工業団地間を走る芳賀・宇都宮LRTが開業しました。

全線新設軌道で走る日本初のLRTを感じるため、県内からはもちろんの事、県外からも多くの人が訪れました。

今後は、通勤・通学的手段ばかりでなく、地域振興の要になっていくことを期待するばかりです。

さて、今ではいつでも行けるJR宇都宮駅東口ですが、私が子供の頃、宇都宮駅の東側は未知の場所でした。それは私が、宇都宮市内に住んでいないことや交通手段が自転車しかなかったためではありますが、高校生になるまで宇都宮駅の東側に行くことは一度もありませんでした。それは、宇都宮駅に行っても、直接東側に行く通路がなかったため、行く必要性を感じなかったためでもあります。

初めて宇都宮駅東口を結ぶ自由通路が完成したのは、国鉄時代の昭和55年(1980年)8月で栃の葉国体が開催される年でした。高校2年生であった私は、自由通路が開通したことにより当時東口にあ

った某予備校へ行きやすくなったという話を先輩から聞きました。もし、高校卒業後、大学入学までに1年間勉強する機会を得ていたら通っていたかもしれません。実際に同級生の勉強が好きな何人かは通っていたのを憶えています。

昭和57年(1982年)に大学生になった私は、最初、学校まで憧れの自転車通学をしていました。そして、雨の日などは電車を利用していました。自転車通学では東西地下通路を通って東口に、電車の場合は当然自由通路を通って東口から徒歩で通学しました。

その当時の東口と言えば、デパートが駅近くに一軒、歩いて15分程度のところに白い鳩のマークのデパートが一軒とそして国道4号沿いにボウリング場程度だったような気がします。



学生時代



JR宇都宮駅地下道



宇都宮駅東口から峰町立体を望む



宇都宮駅とLRT

今や、大学のそばにあったミシン工場は鈴の鳴るデパートに変身し、人の流れ、車の流れは郊外へと移行しました。そして、今LRTが走る街へと変身し今後、更に発展することでしょう。

昭和後半から平成、令和と見届けてきた宇都宮駅東口は更なる進化を遂げる事だろう。



JR宇都宮駅



城めぐり

栃木県県土整備参事兼
宇都宮土木事務所長

安西 正夫



「Pavementに寄稿してください。」との話をいただいて、軽い気持ちで引き受けたのですが、今まで普通の舗装工事にしか携わって来なかったことに気付き何を書こうか…ということで思いっきり趣味の話を書かせていただきます。

我が家では家族全員で盆と正月に県外に旅行をしていましたが、夫婦揃って城好きなので旅行先に城があればコースに組み込んでいました。

日本の城は、平安時代から作られ、当初は土塁に囲まれた簡素な建物でしたが、戦国時代に入ると、鉄砲等に対応するため、高い石垣や堀、天守閣などの多層式の防御構造を持つようになりました。江戸時代には、城は武士階級の象徴として重要視され、見た目にも立派な多くの城が築られました。旅行先で見ていたのは天守閣のある城がほとんどでした。



姫路城「平成の大修理」を間近で見学できた施設「天空の白鷺」



熊本地震で被害を受ける前の熊本城

スマートフォンに切り替えたのを機に「城」について検索していたところ、「ニッポン城めぐり」なるアプリを見つけました。このアプリは日本に3~5万あるといわれている城のうち3千が選ばれておりスタンプラリー形式で回るというものでした。しかも数km以内に行けば攻略でき、期限もないというゆるいものです。休みの日に妻と一緒に出かけ1日平均で10城ほどクリアでき現地で食事したり、近くの名所にも寄るプチ観光に出かけるようになった頃、「リア攻め」といって固有地点の20~30m以内に近付かないとクリアできない設定があることに気付いて「リア攻め」狙いに切り替えました。

足利城に行った時には市街地近くだったので軽い装備で歩いていたら周りは登山客ばかりで気付けば両崖山頂に立っていて、城は攻めにくい場所に建てたことを改めて教えられたり、松原城（福島県）では猿の集団に



松原城に向かう山道で3頭が連携し1頭ずつ順番に近付いてくる猿



長崎グラバー邸で見つけた「日本最初期のアスファルト道路」の表示

襲われそうになったり、設定ポイントの中には小菅御殿（東京拘置所内）や若林城（宮城刑務所内）のように近付くのが困難な場所があったりと、早々と「行けるところだけリア攻め」作戦に切り替えました。自分の体力と力量に合わせて、期限もないのでのんびりとクリアしていきたいと思います。

江戸時代に建てられ力を誇示し城下を支配するための城は殆どが平地で歩きやすいのに比べて、特に戦国時代の城は攻めにくいように作られているので非常に体力を使います。改めて舗装の有り難みを思い知らされました。

結びに、栃木県舗装協会の益々の御発展を御祈念申し上げて筆を置かせていただきます。



異国情緒漂う「首里城（しゅりじょう）」沖縄県那覇市



水辺に映える「松本城（まつもとじょう）」長野県松本市



美しい五角形の「五稜郭（ごりょうかく）」北海道函館市



石垣が美しい「勝連城（かつれんじょう）」沖縄県うるま市



「記憶のままに、」

栃木県環境森林部参事兼
県西環境森林事務所長

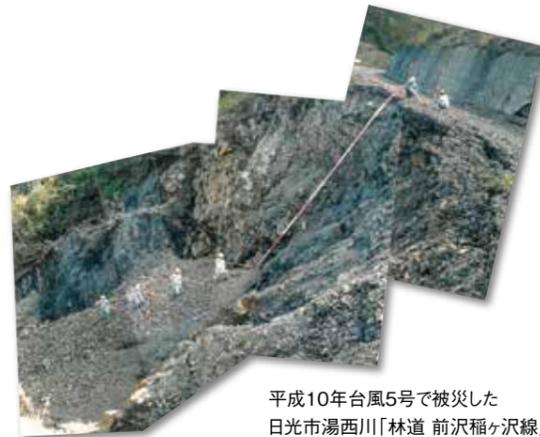
佐藤 健之



ドローン撮影;
・左手前は現在の勤務地
「県西環境森林事務所」
・奥に見えるのは「日光の山並み」
・大谷川を渡る「東武鬼怒川線」

不意に上司から「CBRって何か分かる」と声をかけられました。入庁5年目、工事関係の課に所内異動した頃の頃でした。上司は簡易舗装要綱を睨んでいた私が気になったのでしょうか。初めて聞く用語に戸惑い、焦り苛立った日々を送っていた私はつい「分かりません」と無愛想に答えてしまいました。それでも林道を新設したり砂利道を舗装にしたりと形あるものが出来上がっていく面白さに魅かれ次第に仕事に没頭していきました。

その7年後、初めて本庁に異動になった年に、平成10年8月末豪雨いわゆる那須水害が起きました。本庁には出先事務所から次々と情報が入ってきます。国道4号の余笹橋が崩落したとか、牛が那珂川に流されているとか、今まで経験したことのない状況の数々に戸惑うばかり、翌日、実際に余笹川の姿をみて唖然としました。8月末豪雨及び数日後に襲来した台風5号により、県の北部から西部にかけての林道は甚大な被害を受けました。当時の大田原林務事務所、矢板林務事務所及び今市林務事務所に、各所属から工事関係業務の経験者が集められ災害査定のための測量と設計に取りかかりました。



平成10年台風5号で被災した日光市湯西川「林道 前沢福ヶ沢線」

私は那須塩原市の百村・鳴内地区に入りました。現地の林道の中には、アスファルトが流出することなく、デコボコに壊れた状態で残っているものがありました。勢いを増した多量の雨水が表層の下を走り、アスファルトを浮かせ、上層、下層の砂利層を押し流し、流下水の減少とともに浮力を失ったアスファルトがそのまま沈んだというものでした。

林道の出入り口が崩落しているため、昼間は歩いて被災現場まで行き測量をし、夜に図面を引く日々が続きました。測量器具はポケットコンパスという方位角と高低角を計測する器具と巻き尺。コンパス測量は、平面・縦断・横断と、とにかく人が巻き尺とボールを持って歩き回り、角度と長さを測るものです。毎日へとへとになりながら、いつ終わるともわからない日々が続きました。



コンパス測量;
出典:竹島喜芳
「フリーソフトでここまで出来る
実務で使う林業GIS」
全国林業改良普及協会



トータルステーションで測量;
・男体山山頂にて
・ノンプリズムで計測がより正確で安全に!

私が県に奉職して37年が経とうとしています。その間、平成10年8月末豪雨災・台風5号災、東日本大震災、平成27年9月関東・東北豪雨災及び令和元年東日本台風災と大きな土砂災害が4回もありました。今後も自然災害は避けられないことと思います。測量器具は精密な機械へと変わってきました。コンパス測量から光波を使ったトータルステーション。これからはドローンを使った三次元測量。技術の進歩で測量する時間が短縮され、何より危険な場所に立たなくてすむようになりました。

先日、32年振りに初めて舗装工事を担当した大田原市北野上の「御亭山線」を訪ねました。アスファルト舗装をたどりついた先に、日本遺産「御亭山緑地公園」がありました。夏の日射しの中、吹き抜ける風は心地よく眼下の眺望に清々しい気持ちになりました。

・大田原市北野上 国道461号の唐松峠中腹から入る「林道 御亭山線」
・コラージュは「御亭山緑地公園」からの眺望





「那須の白美人ねぎ」と 農道整備

栃木県農政部参事兼
那須農業振興事務所長

和氣 芳道



1 はじめに

「那須の白美人ねぎ」をご存知ですか。これは、大田原市をはじめとする県北地域で生産され、辛みが少なく柔らかくて人気の高いブランドねぎです。本報では、私が微力ながら那須地域において、農道整備等を通じてねぎの産地化に関わってきたことを紹介します。

2 ねぎの産地化に向けた取組

古い話で恐縮ですが、平成4年に那須土地改良事務所(当時)に配属となり、将来のねぎ集出荷拠点となる大田原市富池地区の県営農道整備を担当しました。現在、本地区の幹線的な農道として活用されているほか、那須塩原駅へのアクセス道路としても利用されています。

特に記憶に残っているのは、用地交渉の経験です。各農家から直接、意見や要望、将来の構想等を伺うことができました。一方、用地交渉が難航した時は、打開策を関係者で何度も議論するなど、粘り強く業務を進めることの大切さを学びました。

また、平成30年には、那須農業振興事務所において、ねぎの集出荷調製施設の整備に関わりました。整備に当たっては、JAなすの役員の方々をはじめ地元リーダーの尽力により、ねぎ生産者の合意形成を図りながら、多くの壁を乗り越え、県内初となるねぎ専用の集荷施設を完成することができました。



幹線農道

ねぎ集出荷調製施設



3 今後の展望

今年度、当事務所では、収益性の高い水田農業の構築を目指し、大田原市富池地内のねぎ栽培圃場において、ドローン活用による省力化栽培技術(防除作業)の実演会を開催したところです。特に、若いねぎ生産者のスマート農業技術への関心の高さを強く感じました。次世代の農業・農村を支えるものと期待しています。



ドローンによるねぎ防除作業

4 おわりに

那須地域では、道の駅や農産物直売所等を中心に、新鮮で高品質な「那須の白美人ねぎ」を販売しています。美味しい水を利用して作られているため、シャキシャキした歯ごたえ、さわやかな風味が特徴です。ねぎラーメンもおすすめです。

ぜひ、御賞味ください。



ねぎラーメン



那須土木株式会社 代表取締役社長 玉木 勇介

令和4年4月1日に那須土木株式会社の代表取締役社長に就任いたしました玉木勇介と申します。弊社は明治17年(1884年)6月1日の創業以来、「安心・快適な生活空間を創造すること」を事業の根幹に据え、140年の長きに渡り、栃木県の皆様にお支えをいただきながら地域密着の事業展開をまいりました。

昨今の社会を取り巻く環境の変化は、よりスピードと激しさを増しております。3年に渡って続いている新型コロナウイルス感染症、ロシア・ウクライナの紛争による原材料価格・エネルギーコストの高騰、激甚化かつ多発する自然災害等の影響は殊更大きいものがあります。

不確定要素の多い社会環境にあっても皆様に必要とされる「地域の守り手」としてあり続けるため、また、微力ではありますが協会活動を通して持続可能な社会の実現に貢献するために、より一層技術力・信用力の向上に精進していく所存です。皆様方におかれましては、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



建設業のやりがい



佐藤建設工業株式会社
大金 天士

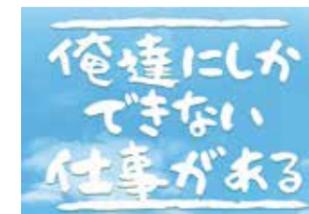
私は、目標や夢があってこの業界に入ったわけではありません。何となく外で仕事をするのが向いていると思い建設業に就職しました。実際に従事してみると何となく向いているという理由では続けていくのは困難な業界であり、自分なりのやりがいが必要だと思いました。

今日まで建設業で働き続けてこれたのは、人とのつながりの楽しさ、重要性を知ることが出来たからです。完成した現場をただ見ているだけでは、達成感は得られません。現場を共に施工した人達と頑張りを称えあう時に達成感が得られます。私がこの仕事を続けてられるのは、人とのつながりがあることだと思います。

また、私事ではありますが今年子供が生まれ父になりました。先日、自分が代理人で施工した道路を通った際、

妻が子供に「ここはパパが作った道だよ」と言っているのを聞いて胸が熱くなりました。これもまた自分にとってのやりがいだと感じています。

最後になりますが、建設業の仕事は自分一人の力で完成するものではありません。現場に携わる皆さんの意見を聞き、感謝の気持ちを忘れずに安全第一で良いものを作っていきたいです。



未来を創造する技術者へ



岩澤建設株式会社
原 理久

興味を持ったのは、近所に建てられていく建造物でした。最初は何もなかった更地に月日が過ぎるごとに建てられていくモノをみて心を惹かれました。この世界に自分が作ったと胸を張って言えるモノを作りたい。そんな単純な理由から入社しました。

仕事を始めて1年が経過しました。最初の方こそ作業員と作業を行い覚える毎日でしたが、今は現場の施工管理を習得中です。最初のイメージは作業員に指示を出して任せるといった楽観的な思考を持ち合わせていましたが、実際のところは下請業者や機材の手配、施工計画手順、工事写真整理など私の想像を超える仕事量でした。そういった施工に関すること以外にも、安全面や近隣住民への配慮な

ども目を向けなければならず苦労を重ねる日々を過ごしました。

しかしながら、工事が完成した時には圧倒的な喜びがそこにはありました。苦労しながらも、仲間と作り上げたモノをみると感極まるものがあります。

自分自身、まだこの業界に足を踏み入れ始めた新参者です。まだまだ未熟で至らない点は多々あり迷惑をかけることは目に見えてわかりますが、その反省点や悔しさを糧に切磋琢磨し一人前の現場技術者と自信を持って言えるよう頑張っていきたいです。

舗装の長寿命化に向けた新技術の紹介

ニチレキ株式会社 関東支店 技術課
櫻井 翔平



1. はじめに

栃木県では、令和5年3月に舗装長寿命化修繕計画の改定が行われ、限られた予算の中で効率的な補修を行い、舗装の長寿命化、並びにライフサイクルコスト(LCC)縮減のため、必要な措置を明確化しました。その一例として、高耐久アスファルト合材等の新技術の活用が検討されています。弊社でも様々な新技術の開発を進めており、その一部を以下に紹介いたします。

2. 新技術の紹介

(1) シナヤカファルト(長寿命化舗装用バインダ)

右写真のように、舗装のひび割れ抵抗性を向上させ、舗装の長寿命化に寄与出来るポリマー改質アスファルトです。

施工箇所は、舗装の長寿命化を推進したい路線(交通量の多い路線、緊急輸送道路等)、切削オーバーレイ後にリフレクションクラックの発生が懸念される箇所です。

特長として、改質Ⅱ型に対し、①高い疲労抵抗性を有するため長寿命の舗装構築が可能、②ひび割れ伝搬速度が非常に遅く、ひび割れによる舗装の損傷を抑制可能、③塑性変形抵抗性や施工性が改質Ⅱ型と同等であることが挙げられます。



(2) コンテナファルトスーパー

(重荷重用・高塑性変形抵抗性ポリマー改質アスファルト)

右写真のように、改質Ⅱ型より塑性変形抵抗性が高く、重荷重下の路面機能保持に適したポリマー改質アスファルトです。

施工箇所は、国際コンテナ貨物車等の重荷重車両の低速走行や交通量が多い箇所です。

特長として、改質Ⅱ型に対し、①高い塑性変形抵抗性を有するため、わだち掘れの発生を抑制出来る、②低温時のたわみ追従性や施工性が改質Ⅱ型と同等であることが挙げられます。



(3) スーパータックゾール(分解促進型タックコート)

右写真のように、従来のタックコートに対し養生時間を大幅に短縮した速分解型の乳剤です。アスファルト乳剤協会規格「PKM-T-Q」に合致する乳剤となっております。

施工箇所は、一般舗装(新設・補修)に加えて、排水性舗装、橋面舗装のタックコートです。

特長として、①PK-4Iに対して、散布後の乳剤の分解が速く、養生時間を大幅に短縮出来るほか、高い接着性を有している、②タイヤ付着抑制型乳剤(PKM-T)と同様、合材ダンプ等のタイヤへの乳剤の付着を抑制出来ることが挙げられます。



(4) クラックシールNX

ポリマー改質アスファルト系の加熱注入型のひび割れシール材です。右写真のように、ひび割れ部分に注入することで、舗装内部への雨水の浸入を防ぎ、舗装の延命や、LCCの縮減に寄与出来るため、予防保全を目的として使われます。

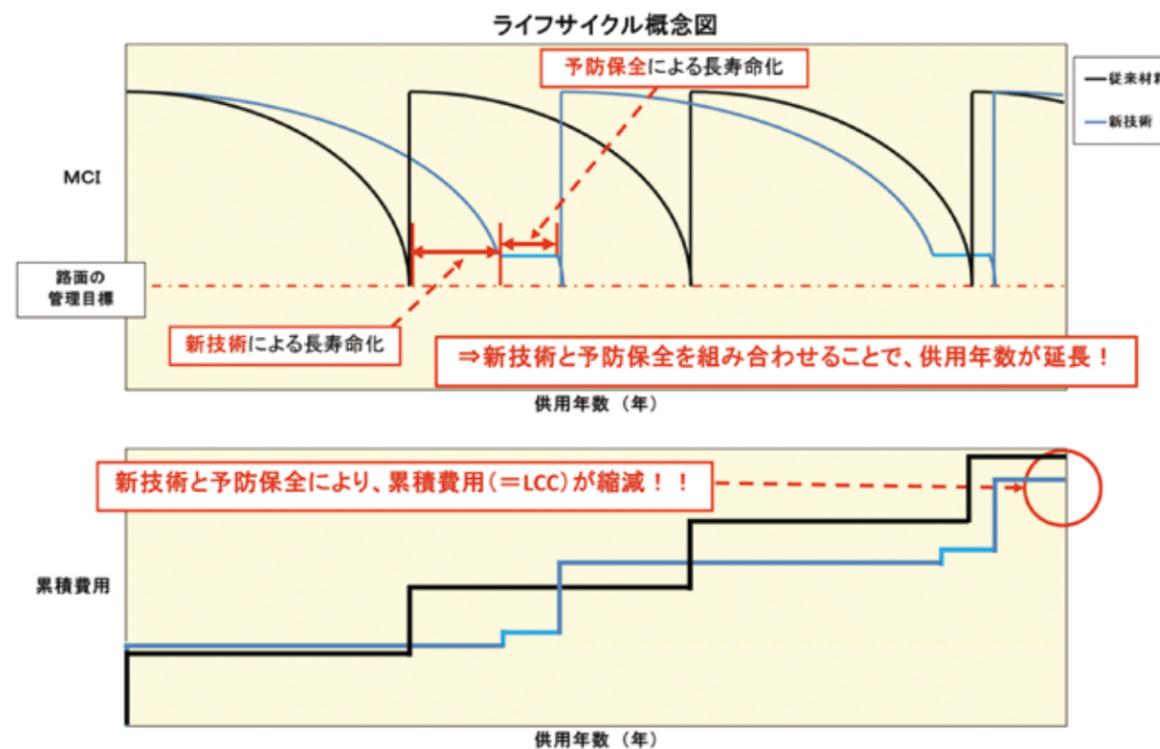
施工箇所は、アスファルト舗装やコンクリート舗装等のひび割れ部分です。

特長として、①ひび割れとの接着性や追従性、浸透性に優れ、高い充填性を有している、②耐候性に優れ、冬季でも柔軟性を維持し、夏季では表面のべたつきがないことが挙げられます。



3. 新技術によるLCCへの効果

新技術の運用例として、従来材料を使用した場合と、新技術と予防保全を併用した場合の舗装のLCCを示します。図-1の通り、新技術と予防保全の併用によって、舗装の長寿命化、及びLCCの縮減効果が期待されます。



4. おわりに

今回ご紹介した製品のほか、弊社では橋梁分野においても新技術の開発を進めております。新技術を推進していくことで、栃木県内全体の舗装の長寿命化に貢献してまいります。

メロディ道路(音響付加型凍結抑制舗装) 県内初施工の紹介

栃木県日光土木事務所 保全部保全第二課 技師
糀谷 拓未



1. はじめに

栃木県日光地域はコロナ禍ながら令和4年には500万人以上の観光客入込数を誇る県を代表する観光地です。日光市街と中禅寺湖・奥日光を結ぶ観光道路である日光いろは坂は、上り専用の「第二いろは坂」と下り専用の「第一いろは坂」があります(写真-1)。

第一いろは坂の最終直線部は、知らず知らずのうちにスピードが出てしまう区間になっています。

道路管理者として、来訪した方々が楽しい気持ちのまま安全に帰路についていただくために、今回「メロディ道路(音響付加型凍結抑制舗装)」を施工しました(図-1)。



写真-1 紅葉シーズンのいろは坂



図-1 施工箇所

2. 実施時期と選曲

今年栃木県は誕生150年を迎え、また、令和5年6月には「G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」が日光市で開催されることになりました。日光土木事務所では会合の成功に向けて、「おもてなしプロジェクト」と「魅力発信プロジェクト」を進めることとし、その一環として「第一いろは坂」にメロディ道路を施工しました。

選曲については日光東照宮の三猿や、日光に生息するニホンサルから連想する曲にし、「世界の日光」にちなんで、海外における知名度も考慮しました。役所の堅いイメージを破る楽曲として、ゴダイゴの「モンキー・マジック」を採用し、ゴールデンウィーク前の4月28日に全面開放しました。

3. メロディ道路(音響付加型凍結抑制舗装)に期待される主な効果

①スピード抑制効果(事故抑制効果)について

道路の路面に、図-2及び写真-2のように音階に応じた間隔で連続に設置された横方向の溝(以下、横溝)と、溝の無い区間(以下、平ゾーン)を作り、一定の速度で走行する事によりメロディを奏でます。1秒間でタイヤが横溝を通過する本数で周波数に変化し音程を決定しているため、音程に応じて横溝間

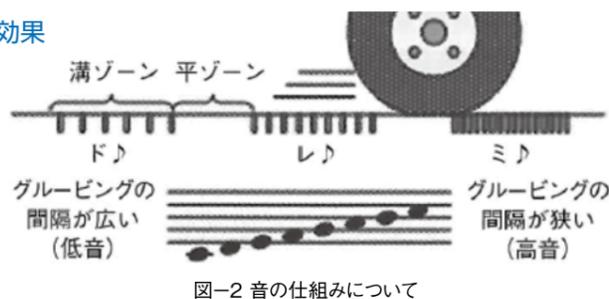


図-2 音の仕組みについて

隔を変化させています。車両の前後にある複数のタイヤから同時に発生する異なった音は、人の脳の働き(カクテルパーティー効果)により都合よく取捨選択され、モンキー・マジックを知っている人には、より鮮明に聞きとることができます。

このメロディを聞くために、運転手がスピードを抑制することが期待でき、事故抑制にもつながると考えています。

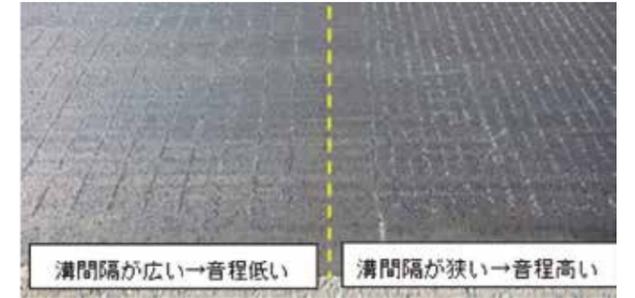


写真-2 施工後路面接写

②凍結抑制効果について

横溝に充填する凍結抑制材は廃スタッドレスタイヤ等を再利用したゴムチップ、凍結抑制剤(CMA)等を主材料としていて、弾性力があることで走行車両の荷重によって路面の氷結層を破壊する物理的効果と凍結抑制剤が徐々に溶出することで氷点降下機能が働き、路面の凍結を抑制する化学的な効果を併せ持っています(図-3)

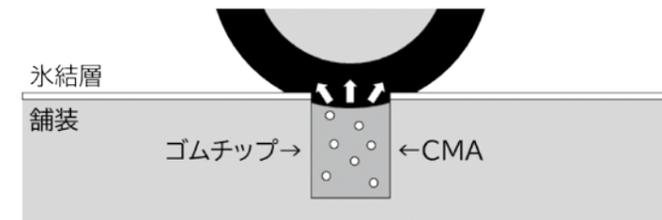


図-3 物理的・化学的効果

③観光客の誘致について

音響付加型凍結抑制舗装は、スピード抑制効果や凍結抑制効果だけでなく、新たな観光資源としても期待できます。工事完成直後から、各メディアにおいて取り上げられ、新たな観光資源として好評をいただいています。日光土木事務所としても「魅力発信プロジェクト」の一環として、YouTubeに連作の動画を9本発信しており、その中で、2本のメロディ道路関連動画を公開しています。メロディ道路施工の様子は施工編、走行音については走行編をぜひご覧ください(図-4)。



図-4 栃木県県土ちゃんねる投稿動画

4. おわりに

今年は栃木県誕生から150年の記念となる年です。日光土木事務所では、これまでの150年を振り返りながら、これからの未来を創造するため、新たなプロジェクトに取り組んでいきます。今後も引き続き、利用者に愛される安全で安心な道路を提供するため、日常点検をはじめ、維持補修等に励んでまいります。工事等に伴い、交通規制等が生じることもありますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上

優良安全管理現場代理人を受賞して

渡辺建設株式会社
増渕 達也



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき、誠にありがとうございます。

工事を無事故・無災害で無事に完成できたことは、各関係機関等のご指導、地域の皆様のご理解、工事関係者の方々のご協力があったからだと思えます。心より感謝申し上げます。

今回の現場は、宇都宮駅東口から1km圏内の飲食店・マンション・オフィスビルが立ち並び、地域住民・通勤車両・利用客が多数往來する地域です。

第三者への安全配慮を重視した始業前ミーティングに於いて、施工順序、誘導員の配置、重機・工事車両の出入りなどを平面図に記載したものを利用し、現場従事者全員に周知徹底を行った結果、地域住民、第三者からの苦情もなく、無事故・無災害で完成することができました。

建設現場においては、同一工種であっても、施工条件・現場周辺状況が同じ条件の現場はないので、今後も、事前調査を十分に実施し、その工事現場に潜むリスクを抽出し、現場に即した安全管理に努め、無事故・無災害で施工できるよう心掛けていきたいと思えます。

優良安全管理現場代理人を受賞して

有限会社松本工務店
松本 央



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰を頂きましてありがとうございました。

現場に携わる者として無事故無災害で無事に工事を完成したことは各関係機関のご指導、地域住民の皆様のご協力、協力会社の皆様のご協力があったことであり、心より感謝いたします。

この工事は、一般国道408号真岡南バイパスの一部区間L=2.1km(一般国道294号～北関東道交差付近)を、完成4車線化する工事でそのうちの工事延長L=250mの区間を、舗装工と中央分離帯を施工する工事でした。

工事区間は、他工区間に挟まれた箇所になり、出入り口がない状態でしたので、隣接工区との綿密な工程調整を行いながら第三者の安全確保を重点に安全管理を行いました。

また、現場内の安全対策として機体の周囲にいる人や車両をシステムにより確認し、走行または旋回起動時に検知した場合は機体の発進を抑制して、低速走行中に検知した場合は機体を停止させる機能により、走行起動時、低速走行時、旋回起動時に機体と人や車両との衝突事故発生の抑制をしました。

今後もさまざまな現場環境に順応して、誠意ある安全対策、安全管理に努めてまいり、無事故・無災害を継続していきたいと思えます。

この度は誠にありがとうございました。

優良安全管理現場代理人を受賞して

岩澤建設株式会社
小林 一夫



この度、優良建設工事技術者表彰を受賞することができ、大変うれしく思っております。

安全管理は、あらゆる業界において欠かすことのできない重要な要素です。常に労働者の安全と健康を最優先に考え、効果的な安全対策を実施するために努力してまいりました。

現場での安全意識の向上や作業手順の見直し、安全教育の実施など、さまざまな取り組みを通じて、職場の安全性を向上させるための具体的な施策を実施してまいりました。この受賞は、私一人の努力だけでなく、私を支えてくださった会社や上司、そして関係者の皆様方のご協力があったものです。心から感謝申し上げます。

これからもより良い職場環境を実現するために、引き続き努力を惜しまず、安全管理の推進に取り組んでまいります。

改めて、このたびの優良安全管理現場代理人受賞において、ご支援いただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

これからも、現場代理人として常に高い安全意識を持ち、現場を管理していきたいと思えます。

優良安全管理現場代理人を受賞して

株式会社佐藤組
花塚 陽一



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき誠にありがとうございます。工事が無事故・無災害で完成した事は、各関係機関のご指導、地域の皆様及び隣接し施工を行っていた各社のご協力・連携があったの事だと改めて感じております。

本工事は、主要地方道大田原氏家線にバイパスを新設する工事であり当社が携わった工事内容として、補強土壁を設置しての盛土工事で特に留意した点として、盛土材の搬入に伴う進入路の確保及び他社との搬入計画の調整でした。

その様な現場条件の中、地域住民のご理解及び関係各社の連携のもとトラブル等もなく工事を進める事が出来ました。又、補強土壁の進捗に伴い現場内の段差も大きくなる事から路肩の注意喚起の明示・補強土壁上部の転落防止柵の設置及び合図者の配置を実施し安全確保に努めた結果、無事故・無災害で全工程を終了する事が出来ました。

今後も、現場特性に応じた安全管理を行いながら施工出来るよう心がけて行きたいと思えます。

優良安全管理現場代理人を受賞して

東武建設株式会社
小野寺 美敬



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰いただき、誠にありがとうございます。

事故や災害もなく無事に工事を完成できたのは、皆様のご指導やご協力頂いたおかげです。心より感謝申し上げます。

本工事は、交通量の多い一般県道にて、4現場並んでの舗装修繕工事でしたので、一般車両、及び歩行者の事故防止として迂回看板や夜間照明等を充実させ、隣接工事との連携を取りながら安全管理を行いました。また、2層の切削オーバーレイに加え、路上路盤再生工を行う工事であった為、段差を最小限に抑える為、切削の手順や工程を安全協議会で綿密に打ち合わせを行い、施工しました。

夜間に大雪や強風等の荒天が続きましたが、安全協議会各社を始めとした皆様のご助力を頂きまして苦情や問題も無く工事完成を迎える事が出来ました。

今後も今回表彰頂いた事を励みとし、より一層万全な安全管理が出来る様に努め、引き続き安全管理に最大限の努力を尽くし、現場に携わる全員が安心して作業に取り組める様に精進して参ります。この度は誠にありがとうございました。

優良安全管理現場代理人を受賞して

神谷建設株式会社
渡辺 光男



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき誠にありがとうございます。

工事が無事故・無災害で完成出来たことは、鹿沼土木事務所様をはじめ、各関係機関のご指導、地域住民の皆様のご理解、ご協力があり、ならびに工事に携わっていただいた関係者の方々のご協力があったことだと思っております。

本工事は開通時期が決定しており他工区との連絡調整を密に必要があり、また民家の出入り口が多く、店舗の出入り口もありました。第三者と密接に関係している状況で「安全はすべての作業に優先する」を第一に、その考えを工事従事者に伝え、安全意識の高揚に努め施工にあたりました。また施工中は第三者にどれだけ工事についてご理解していただけるかだと思います。第三者から問い合わせがあった時は、誰もが説明できるような体制を取り現場が円滑に進むように努めました。

私が建設業で働くようになり45年が経ちました。今、思い返してみると入社当時は右も左も分からず工事現場に配属され、現場監督という仕事内容もわからぬまま毎日覚えることだらけで、どうにかついでいこうという気持ちで必死でした。これから私は次世代にこれまでの経験を基に技術を伝え、微力ながら建設業の発展に尽力いたす所存です。

優良安全管理現場代理人を受賞して

株式会社大岩建設
阿部 健一



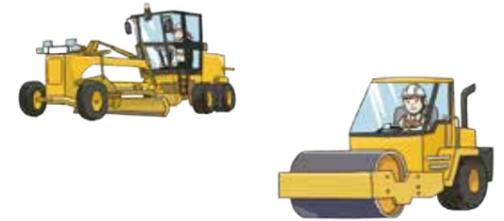
この度は、優良安全管理現場代理人表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

ご指導とご協力を賜りました監督員及び工事関係者の皆様に、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

本工事は東北地域の行政機関の中心的施設となる那須庁舎の駐車場舗装工事であり、建築・外構工事の竣工後で、知事・副知事の内覧や備品等の搬入など供用開始が迫る工期的に非常にタイトなスケジュールの中での施工となる現場でした。

上述しました様々な予定が迫り途中降雪もあるなか、発注者や建築施工業者、外構施工業者との調整を踏まえた安全管理が最大の課題であり、協力会社を含めたコミュニケーションの重要性を再認識した現場でありました。

昨今の建設工事では、安全・品質・環境・地域貢献を含めた第三者対応など、現場代理人に求められる課題が多様化しつつあるなか、更なる現場内でのコミュニケーションの向上による安全確保と、若手技術者の育成、今後加速化が予想されるICTを含む新技術を積極的に取り組み、舗装の専門事業者として地域のものづくりに貢献して参りたいと思えます。





**一般国道119号 上戸祭立体
施工会社／小平興業株式会社**

この度は、当社施工の「一般国道119号 上戸祭立体」において栄えある知事表彰を賜り、身の引き締まる思いでございます。社員一同、心よりお礼申し上げます。

本事業の一般国道119号は、宇都宮環状道路の北部区間を構成する道路であり地域の生活及び産業活動を支える重要な路線であるとともに、東北縦貫自動車道宇都宮インターチェンジへのアクセス道路です。

これまで同道路では、宇都宮市上戸祭町地内の宇都宮環状道路と宇都宮北道路との交差点で交通集中による慢性的な渋滞が発生していました。円滑な交通を確保し、渋滞を解消するために栃木県宇都宮市では2005年度より当該交差点を立体化する上戸祭立体事業工事の整備を進めてきました。

開通により渋滞が緩和され地域の円滑な交通が確保されるとともに、東北縦貫自動車道宇都宮インターチェンジへのアクセス性が向上し、地域産業の活性化や広域的な地域間の交流・連携の促進が図られるものと期待されます。

無事故・無災害で完成することができ、ご協力いただきました地域住民の皆様、ご指導いただきました発注者様、安全協議会関係者様、協力会社様に心より感謝申し上げます。

これからも品質にこだわり、安全な施工に努めるよう励んでいきたいと思ひます。

知事表彰
受賞現場に
ついて



■ 工事概要

- 発注機関／栃木県宇都宮土木事務所
- 工事名／道路改良工事119号
その5(快安道補)
- 工事箇所／宇都宮市宇都宮環状
北上戸祭



**一般県道 石末真岡線 上高根沢バイパス
施工会社／佐藤建設工業株式会社**

この度は、栄えある優良工事知事表彰を賜り誠にありがとうございました。これもひとえに、関係各位のご指導の賜物と深く感謝致しますと共に、地域の皆様のご理解、ご協力があったの事と思ひています。

当現場では、上層路盤工の施工において、施工者希望型のICTグレーダーを使用することにより、効率(人手)、施工品質、安全面で従来建機よりも効果が高く施工することができました。また、基層工の施工では、創意工夫によりICTアスファルトフィニッシャーと通常のアスファルトフィニッシャーを2台並走させ、一度に舗設するホットジョイント工法を採用し、平坦性(0.6)の向上に努めることができました。

施工に関しては、関連事業者と安全協議会を設立し、連絡・調整を密に、特に工事完成(開通式)に向けた工程調整を行い、各現場代理人等のイラストを「うちわ」に描き、開通式の記念として制作しました。

これからも、この受賞を励みとして、ICT施工に積極的に取り組み、生産性、正確性、安全性をより一層高め、建設業の社会的使命を認識し一層の技術研鑽に努め、地域の信頼と期待に応えられるよう品質と技術を重んじる企業として、社会に貢献していきたいと思ひますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひします。

知事表彰
受賞現場に
ついて



■ 工事概要

- 発注機関／栃木県矢板土木事務所
- 工事名／舗装工事石末真岡線
その3(快安道補)
- 工事箇所／高根沢町上高根沢



道路改良工事 中田原寒井線小滝東その1
 施工会社/天野建設株式会社

知事奨励賞
 受賞現場に
 ついて

この度は、弊社施工の道路改良工事「中田原寒井線小滝東その1」に於いて、栃木県知事奨励賞と大変名誉な賞を頂きました事厚く御礼申し上げます。

本工事は、主要地方道中田原寒井線小滝東地区の240mを施工致しました。当現場は、大田原市立金田北中学校の通学路となっておりますが、施工区間は歩道が無い事と道幅も狭くまた、カーブで見通しが悪い箇所でしたので、通学者の安全確保のため、歩道を優先の施工と致しました。また、移設が終わって無い電柱及び、路床掘削部には埋設管（水道・光ケーブル）が左右に入って居り、施工には大変苦労しましたが、無事故・無災害で完成する事が出来ました。これもひとえにご協力頂きました地域住民の皆様、ご指導頂いた発注者様があっての事と心から感謝申し上げます。

今後も、この度の栄誉を励みに“安全”を第一と考え、施工に於いては“高品位”な社会資本整備を引き続き担って参りたいと思っておりますので、関係者の皆様には今後共、ご指導・ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。



- 工事概要
- 発注機関/栃木県大田原土木事務所
- 工事名/道路改良工事
中田原寒井線小滝東
その1(快安道補)
- 工事箇所/大田原市小滝東



舗装修繕工事 氏家宇都宮線その1
 施工会社/岩原産業株式会社

所長表彰
 受賞現場に
 ついて

この度は、当社施工の舗装修繕工事 氏家宇都宮線その1(道保全単)におきまして宇都宮土木事務所管内所長表彰を賜り、大変光栄に思います。

本工事は、宇都宮市岩曾町地内の白沢街道と岩曾中通りとの交差点部の舗装修繕工事となります。交差点部かつ市街地の施工となり、安全、騒音振動等は格段の配慮をいたしました。沿線部の住民の方々には作業内容、道路規制について十分に説明を行い、ご理解いただけるよう尽力いたしました。

工事施工にあたり、ご理解ご協力いただきました地域住民の皆様、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご尽力いただきました協力会社の皆様にはこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

今後も、この度の栄誉を励みに安全第一、高品質な施工を心掛け、地域社会の発展に貢献してまいりますので、ご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



- 工事概要
- 発注機関/栃木県宇都宮土木事務所
- 工事名/舗装修繕工事
氏家宇都宮線
その1(道保全単)
- 工事箇所/宇都宮市岩曾町



道路改良工事 119号その11 施工会社／株式会社千葉建設

所長表彰 受賞現場に ついて

この度は、当社施工の道路改良工事119号その11（快安道補）におきまして宇都宮土木事務所管内所長表彰を賜り、大変光栄であり社員一同、心より御礼申し上げます。

当現場は、宇都宮市上戸祭町の一般国道119号（宇都宮環状線）を立体化する為の関連工事です。

工事箇所近隣は、住宅地、大型スーパーがあり通勤・通学路・東北道・日光道へのアクセス道路である為、第三者への安全管理も必要でした。

また、施工時の車線規制等は、最小限に行うものとし渋滞緩和に心掛けました。工事施工にあたり、ご理解ご協力いただきました地域住民の皆様、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご尽力いただきました協力業者の皆様には心より感謝申し上げます。

令和4年7月16日に上戸祭立体が供用開始され、これにより渋滞緩和・円滑な交通が確保、宇都宮インターチェンジへのアクセス性が向上されたと思います。これからも、関係者各位の皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、地域社会に貢献できますように引き続き協力していきたく思いますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

■ 工事概要

- 発注機関／栃木県宇都宮土木事務所
- 工事名／道路改良工事 119号
その11（快安道補）
- 工事箇所／宇都宮市宇都宮環状
北上戸祭



優良建設工事技術者を 受賞して

山本建設株式会社
稲川 浩司



この度は、栃木県優良建設工事技術者表彰を賜り、誠に光栄に感じます。これもひとえに、発注者様をはじめ、協力会社の皆様、関係各位のご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。

入社以来、様々な現場に携わらせていただきましたが、自分の中で大切にしている事は、『安全第一』です。特に舗装工事では、一般車両、歩行者、地域住民の方々、工事用車両、工事関係者、施工場所及び施工条件等に合わせて、全て『安全第一』で取り組む事には、とても苦勞しています。

ひとたび事故が発生すると、工事関係者のみならず、家族や会社にも多大な影響を与える事になってしまいますので、工事期間中は、大きな重圧を感じますが、発注者様や多くの工事関係者と協力して『無事故・無災害』で工事が完了すると、大きな達成感があり、次の工事への活力にもなります。

今回の受賞を契機として、今後も『安全第一』に努め、良質な地域インフラの整備の一翼を担えるよう精一杯努力して参る所存ですので、引き続きご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

優良建設工事技術者を 受賞して

磯部建設株式会社
宇梶 明伸



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

この様な名誉ある賞を受賞することができたのも、ご指導賜りました発注者の皆様、ご協力頂きました工事関係者の皆様のおかげだと思っています。この場をお借りして感謝申し上げます。

私は高校を卒業後、現在の会社に入社し様々な建設現場に携わってきました。建設現場に従事していつも思うことは、施工条件・施工箇所・環境条件により対応が変化するという事です。そのため、工事着手前に事前調査を行い地域住民ともコミュニケーションを図り、施工方法、安全対策をその現場に携わる者と検討会を行い、当事者意識を高めそれを実行すること。この事が地域への安全安心を生み、無事故無災害で工事を完成する事ができると思います。

昨今、建設業は作業従事者の高齢化及び人員不足等深刻な課題があります。若手にも魅力ある建設業となるよう微力ではありますが、貢献していきたいと思っています。

優良建設工事技術者を 受賞して

株式会社佐藤組
大垣 謙一郎



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。

この様な名誉ある賞を受賞することが出来たことは、発注者の皆様のご指導並びに、工事にご協力いただきました工事関係者の皆様のおかげだと思っています。心より感謝申し上げます。

道路改良、舗装工事に係る現場に携わらせていただきましたが、同じ内容の現場でも、工事を行う地域や環境条件によって、対応する内容がさまざまに変化するということです。ただ、それでも「無事故・無災害・安全確保」を目指して、工事を実施しています。十分な事前調査を行うことで現場条件、施工条件、環境条件を確認し、地域住民の方の意見もいただきながら、計画実行することが無事故・無災害で無事に工事を完成させることが出来たと考えております。

これからも優良建設工事技術者として、どのように工事現場が変化しても「無事故・無災害」で工事を完成できるように、日々小さな事を積重ねながら、安全第一に取り組んでいきたいと思っています。

優良建設工事技術者を 受賞して

佐藤建設工業株式会社
大金 天士



この度は、栃木県優良建設工事技術者表彰という大変光栄な賞を頂きまして、誠にありがとうございました。ご指導ご協力賜りました発注者の皆様及び工事に携わった協力業者の皆様には感謝申し上げます。

私が従事してきた現場は、主に舗装新設と修繕工事に携わらせていただきました。現場を進めるうえで大事にしていることは、コミュニケーションです。現場は様々な人達の協力があって完成するものです。その人達との壁を無くし、現場についてもっと良い施工方法はないか話し合うことで一人では考えつけない考え方ができます。また、安全対策においては、作業員と工事の流れを確認し危険を予測したり「重機が下がってくるよ、危ないよ」とコミュニケーションをとることで事故は無くすことができるとしています。

これからもコミュニケーションをとることを意識し安全で活気のある現場作りを目指して日々努力し、胸を張って品質、出来形の良いといえる現場を施工していきたいと思っています。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社高久組
片桐 賢志



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。

このような名誉ある賞を受賞出来たことは、ご指導ご協力を賜りました発注者の皆様、並びに工事関係者の皆様のおかげです。この場をお借りしまして、感謝申し上げます。

私は大学を卒業後、現在の会社に入社し21年間、土木・舗装工事を中心に仕事に従事して参りました。育成に携わる立場となった現在に於いても、品質や安全、工程、原価などの管理、第三者への対応、環境対策など其々の現場で生じる多種多様な課題や問題に日々苦勞・苦悩の連続ですが、それを乗り越え納得のいく製品を完成させた際には、工事を無事竣工出来た達成感と地元へ直接貢献できる喜びを感じています。これからも人々の生活が当たり前のように過ごせるまちづくりを目指し、微力ながらも未来の建設業の仕事へ貢献できるよう一層精進し努めていきたいと思ひます。

今後ともご指導の程、よろしくお願ひ致します。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社谷黒組
菅野 喜昭



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

このような名誉ある賞を受賞することができたのも、ご指導賜りました発注者の皆様、及びその他工事関係者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

私は建設業に従事し35年になります。『良い品質・出来ばえ』『無事故無災害での工事完成』を目標に施工管理に取組んでいます。

基本的な事ですが、特に準備を大切にしており、我々の働く環境(自然環境・作業環境等)は、目まぐるしく変わり、様々な対応が求められるからです。準備段階で影響するリスク・機会を把握し事前対策を講じ、品質・出来ばえ・安全衛生に対するリスクを低減し、いざ問題が発生しても迅速な対応が図れるように努めています。

これからも高い意識をもって従事すると共に、微力ながら後進の育成に努めてまいる所存です。皆様方には今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社猪股建設
長山 秀行



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。このような名誉ある賞を受賞できたことは、発注者様のご指導並びにご協力いただきました工事関係者の皆様のおかげだと思っております。

土木の仕事は、負担の大きい作業が多いのが実状です。また慢性的な人材、人手不足といった大きな課題を抱えています。特に人員の高齢化、人手不足は土木業界において大きな課題です。

そこで、ICT・AIを施工現場に取り入れ作業効率化を図り、人手不足を少しでも解消していこうと考えました。ドローンの活用や3次元データによる施工、施工管理、建設機械の自動運転化といった建設業界の「i-construction(アイ・コンストラクション)」取組を現場でも行い工事も完成してまいりました。

これからの建設業界は新技術の進歩が著しい現代です。ICT技術、新技術、若手・女性登用、働き方改革、安全対策、地域貢献等といった課題がたくさんあり、これらを検討しつつ品質や安全、工程、原価管理、第三者への対応、環境対策など、より一層高い意識を持って現場管理に従事していきたいと思ひます。また、今までご指導いただいた諸先輩の方々や工事関係者の技術を継承し、若手技術者の育成や技術力向上に尽力して建設業に貢献していきたいと思ひます。

これからも優良建設工事技術者表彰受賞者として、安全第一を一番に考え「無事故、無災害」で工事を完成させることを目標に日々努力していきたいと思ひます。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社増測組
南波 領一



この度は、令和5年度栃木県優良建設工事技術者表彰を賜り、誠に光栄に存じます。このような名誉ある賞をいただけたのは、日頃からご指導、ご鞭撻をいただいております発注者様や関係者様のおかげと心より感謝申し上げます。

私は、舗装工事において、主任技術者として施工管理に従事させていただき、品質管理、出来形管理などに努め、安全かつ効率的に施工を進めることができました。これも、協力業者様や現場スタッフの皆様の協力と努力があつたことと感謝しております。

今後も、この受賞を励みとして、建設業界の発展に貢献できるように技術力の向上に努めてまいります。

今後一層の安全管理を継続的にを行い日々改善し、隠れた危険を排除し労働災害を撲滅していきたいと思ひます。

優良建設工事技術者を
受賞して

東武道路工業株式会社
豊田 俊秀



この度、栃木県優良建設工事技術者表彰を受賞することができ、大変うれしく思っております。

ご指導とご協力を賜りました発注者様、各関係会社の皆様へ感謝を申し上げます。

入社し22年が過ぎ、舗装工事・河川工事・橋梁工事など様々な現場を体験してきました。

当社は、舗装工事を主体として営業しており自分自身も舗装工事に力を注いできました。

特に知事表彰を頂いた現場は新設の国道119号の舗装工事、隣接業者様が十数社と多いため、安全管理の徹底はもちろんのこと全体工程管理が課題となりましたが、発注者様・隣接業者様・近隣住民の皆様と連絡を密に行い、無事に無事故・無災害で工事が完成し開通を迎える事ができ達成感がありました。

私達の仕事は近年高齢化が進む中で、人手不足が課題の一つになりますが、建設業は自分達で作った道路が地図に残るといふ素晴らしい業種だと思います。これからも、誇り・やりがい・魅力ある建設業にするため、日々励んでいきたいと思ひます。

優良建設工事技術者を
受賞して

天野建設株式会社
長嶋 優樹



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

このような名誉ある賞を受賞できたことは、ご指導賜りました発注者の皆様、並びに工事に関わりました工事関係者の皆様のおかげだと思っております。心より感謝申し上げます。

私が従事した現場は、交差点部の舗装工事や夜間の舗装工事など、交通量も多く工程の調整や近隣対応など必要以上に大変でありましたが、全従事者一丸となって安全第一を最優先に考え実施し、無事故無災害で工事を完了することが出来ました。携わらせていただいた現場の中に1つとして同じ条件で施工する工事現場はなく様々な問題が発生しても臨機応変に対応し、近隣・発注者・受注者・協力会社など連携を1つに問題を早期に解決し実施してきました。

これからも優良建設工事技術者として安全第一で工事が完了出来るように日々努力してまいりますので、これからもご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。

優良建設工事技術者を
受賞して

佐藤建設工業株式会社
古橋 裕之



この度は、栃木県優良建設工事技術者表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

これまでご指導を賜りました発注者の皆様、また工事に携わった工事関係者の皆様のおかげだと思っております。心より感謝申し上げます。

これまで建設工事に携わって思うことは、同じ内容の現場でも場所や環境条件によって対応することが変化することです。日々変化する状況に柔軟に対応しなければなりません。そのために施工計画時に事前調査をしっかりと行い、施工方法や安全管理対策を十分に検討し、それを施工に反映することが重要ですが、実際に現場では施工に携わる全ての方が自分が作った現場なんだと思えるように当事者意識を高め、意見を出し合えるような雰囲気づくりをして、全員で実行してきました。

これからも技術は進歩していきますが人は必要です。自分を含め現場に携わる方々のモチベーションを高め安全第一で仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社菊地組
星野 貴光



このたびは、栃木県優良建設工事技術者として表彰いただき、誠にありがとうございます。またこのような名誉ある賞を賜りましたこと、ご指導頂いた上司の皆さまをはじめ諸先輩方にこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

高等学校を卒業してすぐに建設業に携わり27年が過ぎました。当時は上司に言われるがまま業務をこなす事で精一杯でした。時を経て、週休二日制の導入、ICT活用と変わりゆく環境への対応に励む日々です。

現在建設業は高齢化が問題視されて、若手技術者の育成が課題となっております。若者の発想力や柔軟性を積極的に取り入れ、自分が培った技術を次世代に継承できればと思っております。

最後に優良建設工事技術者受賞者として、今後も安全第一を念頭に、地域社会に貢献できる、より品質の高い工事を施工することを目標に邁進してまいりますので、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社猪股建設
松本 知大



この度は、栃木県優良建設工事技術者表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。

このような名誉ある賞を受賞することが出来たのは、ご指導いただいた発注者様、またご協力いただいた会社の同僚、並びに施工協力業者のおかげだと思っており、この場を借りて感謝申し上げます。

当社の品質方針である「顧客の信頼と満足が得られる品質を提供し、顧客と地域社会の発展に貢献する」に基づき工事成績評定80点以上、平坦性1.0mm以下を目指し、同僚の手助けや上司に過去の工事経験から施工方法や交通規制などのアドバイスをもらい、無事故・無災害で現場を完遂することが出来ました。

今後においては名誉ある優良技術者表彰の名に恥じぬよう鋭意努力を積み重ねるとともに、後進の指導にも活かしてまいりたいと思っております。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社浜屋組
三品 隆久



この度は、優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠に有り難う御座います。この受賞は、私だけの成果ではなく、ご指導とご協力を賜りました監督員及び工事関係者の皆様と、会社並びに先輩・後輩の皆様あってこそこの受賞だと感謝しております。

私は建設業に従事して30年が経ちました。近年は舗装修繕工事に携わっていますが、日々変化するこの業界に適応していく事に追われている中で思う事は、同じ工事・工種を行っていても各現場毎に対応する事が変化するという事です。

その現場にあった工程管理・調整等を行い、施工方法・安全対策を十分に検討し、実施していく事で、事故や災害を未然に防いできた中の一つの成果がこの受賞だと思っております。

この受賞で満足する事なく、また受賞出来るよう、今まで以上に日々努力し、工事に携わる人達と更に協力し、より良い品質の現場を作って行きたいと思っておりますので、今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。

優良建設工事技術者を
受賞して

株式会社谷黒組
渡邊 崇志



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を賜り誠にありがとうございました。この様な名誉ある賞を受賞できたことは、ご指導を賜りました発注者の皆様、並びに工事にかかわりました工事関係者の皆様のお力添えと思っており、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

私たちの仕事は、現場代理人として日々変化する現場状況を的確に把握して最善の対応をすることで、より安全により良いものを提供することにあります。

私が担当した工事で、事故やトラブルなく良好な評価を頂いている要因は、日々の管理の徹底と一つの工事を多様な視点から捉え、工程・品質・安全管理が充実した状態で工事に臨むことができる会社の体制が確立されているからです。

今回の受賞についても、私一人というより会社のサポート体制があった上での受賞と考え、より一層の自身の技術向上と会社ひいては建設業に貢献できるよう努めていきたいと思っております。

優良建設工事技術者を
受賞して

有限会社松本工務店
緑川 憲二



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

私は工業高校を卒業後、建設業に27年従事して参りました。当時は右も左も分からず、日々変化していく工事の状況になんとか対応して業務をこなすことが精一杯であり、出来形・品質・安全・工程・原価などの管理は、日を追うごとに厳しい対応を求められ、新人であった当時の自分には荷が重いと感じていました。

そのような自分がここまで頑張ってきたのは、ご指導賜りました発注者の皆様、また、ご協力いただきました工事関係者皆様のおかげだと思っております。この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

今後は、ICT 施工技術などの活用に積極的に挑戦し、次の時代を担う若者達が魅力的に思ってもらえる建設業を目指すと同時に、当時の自分のようなこれからの新人達に、手助けができる人材になれるよう、これからも精進して参りますので、関係者皆様には引き続きご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

優良建設工事技術者を
受賞して

佐藤建設工業株式会社
峯田 正行



この度、栃木県優良建設工事技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。

この表彰にあたり、工事に携わっていただいた皆様のご協力、ご指導には大変感謝しております。

建設工事に長く携わっていますが、同じ環境同じ条件での工事は一つもありません。その都度施工条件に合わせて対応することです。自分がすべての現場において大切だと思っていることは、ただ設計書・仕様書通りに施工をすればいいのではなく発注書の施工目的を理解し実行することだと思います。地域住民といかにコミュニケーションをとれるか、直接工事と関係のない通行人の不快感をどれだけ軽減できるかを考え、苦情のない現場運営を考えることだと思っています。

第三者問題は発注者に迷惑がかかることが多々あるので、安全管理と同等の意識を持ち対策をとって現場運営を行っていきたく思います。

これから私は次世代にこれまでの経験をもとに技術を伝えたいと思っております。





一般県道 石末真岡線 上高根沢バイパス (2022年9月28日 供用開始)

上高根沢バイパスは、高根沢町石末地内と真岡市街地を結ぶ路線であり、鬼怒川左岸地域の芳賀・高根沢工業団地をはじめとした周辺の大規模工業団地群へのアクセス道路にもなっており、産業・経済活動を支えるうえで重要な道路です。

しかしながら、主要地方道宇都宮向田線との廻り谷交差点付近において、朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な渋滞が発生しており、改善が求められていました。

このため、県では、全体延長を約1.4kmとし、最も渋滞が発生する廻り谷交差点から南方向へ直進するバイパスの整備を実施しました。本バイパスの開通により、鬼怒川左岸地域の工業団地群へのアクセス路が強化され、地域産業の活性化や円滑な通行が確保されました。



■事業概要

- 発注機関 / 栃木県矢板土木事務所
- 事業箇所 / 高根沢町上高根沢
- 舗装施工会社 / (株)浜屋組、佐藤建設工業(株) 外



都市計画道路3・4・202号古峯原宮通り (主要地方道 宇都宮鹿沼線) (2022年9月25日 供用開始)

都市計画道路3・4・202号古峯原宮通りは、鹿沼市街地を東西に横断し、通勤や通学等の日常生活を支えるとともに、宇都宮市との連携を図る上で重要な路線です。

しかしながら、現道部は、交通量が多く、朝夕を中心に慢性的な渋滞が発生しており、歩道が狭隘であることから、円滑な交通と自転車・歩行者の安全の確保が求められていました。

本路線のバイパス整備により、機能的な幹線道路ネットワークを形成し、JR鹿沼駅へのアクセス性向上や都市内交通の円滑化、自転車・歩行者の安全確保が図られました。

■事業概要

- 発注機関 / 栃木県鹿沼土木事務所
- 事業箇所 / 鹿沼市千渡東工区
- 舗装施工会社 / 神谷建設(株)、伊藤技建(株) 外



選奨土木遺産 晩翠橋



現況写真

- 橋 梁 名 / 晩翠橋 (ばんすいきょう)
- 路 線 名 / 主要地方道 西那須野那須線
- 橋 梁 形 式 / 鋼3径間上路式ブレースドリブ
バランスドアーチ橋
- 交 差 物 / 一級河川 那珂川
- 橋 長 / 127.9m
- 幅 員 / 8.7m
- 架 設 年 次 / 1932 (昭和7) 年



位置図

那珂川に架かる晩翠橋は、明治17年に架けられたのが初めて、当時は木橋で橋脚は石組みであった。現在の晩翠橋は、昭和7年に5代目の橋梁として架け替えられた。橋梁の構造形式は、鋼ブレースドリブバランスドアーチで、この構造形式は本橋梁と荒川橋(埼玉県秩父市)のみの貴重な橋梁であり、平成14年には栃木県で初めて土木学会選奨土木遺産に認定された。

鋼材による力強い構造美と左右対称でバランスがとれている力学的な美しさが、清流として知られている那珂川の緑滴る溪谷と相まって壮麗な景観を醸し出している。

選奨土木遺産 旧須花隧道



- トンネル名 / 初代(通称:明治トンネル)
- 構造形式 / 素掘り117m
- 竣工式 / 1889(明治22)年
- トンネル名 / 2代目(通称:大正トンネル)
- 構造形式 / 煉瓦造81.9m
- 竣工式 / 1917(大正6)年
- トンネル名 / 須花トンネル 現況写真
- 構造形式 / RC造154m
- 竣工式 / 1981(昭和56)年

佐野市と足利市とを結ぶ一般県道飛駒足利線には、3基の隧道が並んで位置している。明治22年竣工の「素掘り」、大正6年竣工の「煉瓦造」、昭和56年竣工の「RC造」と、建造時期によって構造が異なっている。

旧須花隧道とは初代と2代目の隧道のことであり、現在は使用されていないが、構造仕様の流れを間近で知ることができる上で貴重である。平成21年に、「素掘り・煉瓦造・RC造と構造の異なる3本の隧道が並走し希少性に富み、且つ地域開発への先人の熱い思いを今に伝えている」として土木学会選奨土木遺産に認定されている。



位置図

環境保全を指向した 加熱アスファルト舗装の中温化技術

岩澤建設(株) 岩澤 賢典

「はじめに」

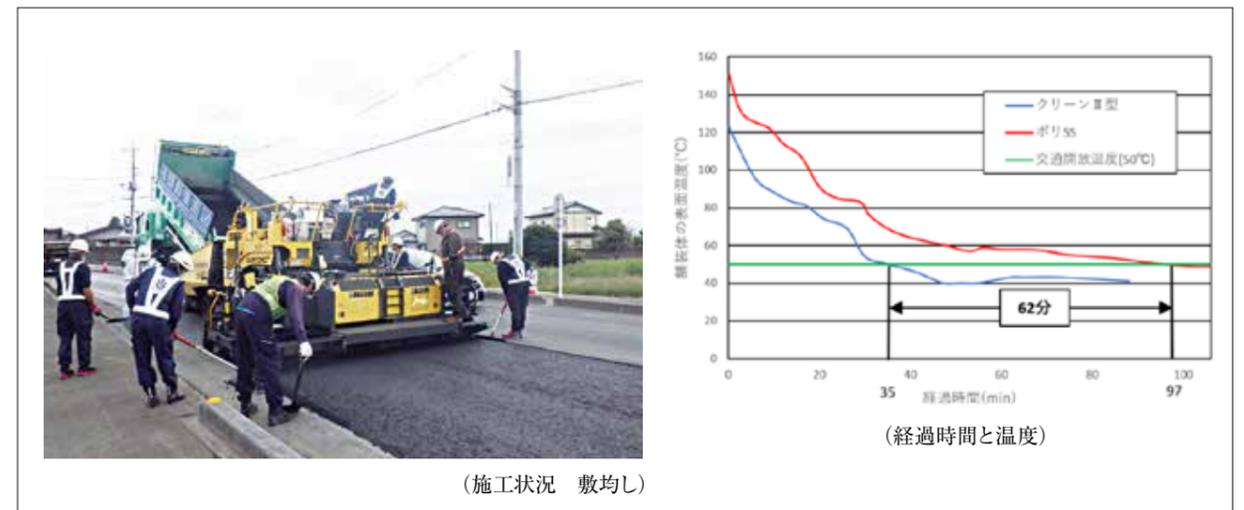
地球温暖化による気候変動の影響は、今年の夏における猛暑のように、私達の生活に及んでいます。栃木県では、「栃木県カーボンニュートラル実現条例」を制定し、オールとちぎで脱炭素にと力んでいます。[取組の概要]

弊社では、舗装工事におけるCO₂排出量の抑制を目的とした低炭素アスファルト舗装を以前より検討しており、栃木県安足土木事務所発注の「舗装修繕工事 佐野太田線その6(道保全単)」の現場において、弊社費用負担による中温化素材を使用した低炭素アスファルト舗装の許可をいただき、令和4年10月に施工しました(商品名 クリーンファルトII型)。中温化素材は、出荷温度が145±15℃と、従来の合材よりも30℃低くなっており、工場での重油使用量が抑えられ、CO₂の削減ができます。その概要と今後の展望を示します。

「概要」

現場は約320mの2車線道路であったので、車線ごとに、従来のアスファルトとクリーンファルトII型を使用し、CO₂削減量などの比較を行いました。結果として、工場の重油の使用量は24%の燃料削減が行われ、CO₂削減量では529.305kgの削減となりました。

アスファルト合材の温度が低いため、舗装工事完了後の一般開放の時間も早くなり(アスファルトの温度が50℃以下にならないと開放できない)通常の舗装をした反対車線よりも約1時間早く車線の通行が開放できました。また、合材の温度が低いため、作業員の負担も減少しました。



「今後の展望」

中温化素材の精製は材料を一部変えるだけなので、どの合材製造工場でも対応可能であり、施工性も変わらないので、舗装業者なら誰でも問題なく使用できます。また、舗装面の温度が下がりやすいので車両通行解放までに時間をかけずに済むため交通規制の時間も短縮できます。

ただし、現在の中温化素材の単価は、需要が少ないため通常の合材よりも割高となっていますが、今後の工事が、すべて低炭素アスファルトに置換われれば製造コストも下がり、舗装工事によるCO₂の排出量を大幅に減らせる時代が到来すると考えております。

1. (一社) 栃木県舗装協会 通常総会

令和5年5月16日 宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」において、令和5年度通常総会を開催いたしました。今年度は4年ぶりに来賓をご招待し、通常の形での開催となりました。

開会后、岩見高士会長から「多くの諸問題を解決していく中、舗装の優れた技術の習得、経営力の向上、事故防止と安全の確保、さらに環境対策の充実を図るとともに、社会貢献活動へ積極的に取り組んでまいりました」との挨拶がありました。

その後、15年と25年の永年勤続優良従業員19名への表彰式が行われました。

議事に入るにあたり事務局から出席会員は、会員数45名のところ44名の出席で総会が成立することが報告され、令和4年度の事業報告・収支決算及び令和5年度の事業計画・収支予算(案)について原案通り承認されました。

次いで役員の新補充選任が行われ、阿久津好光氏が新たな専務理事に選任されました。



岩見高士会長挨拶

令和5年度 一般社団法人栃木県舗装協会役員 (敬称略)

役職	氏名	会社名	備考
会長	岩見高士	株式会社 浜屋組	
副会長	和知孝道	渡辺建設 株式会社	
副会長	磯部尚士	磯部建設 株式会社	
理事	亀和田 薫	米弥工業 株式会社	
理事	荒井 学	宇都宮土建工業 株式会社	
理事	岩見 武	株式会社 大岩建設	総務副委員長
理事	竹内智祐	栃舗建設工業 株式会社	広報副委員長
理事	天野雅彦	天野建設 株式会社	技術委員長
理事	丸山 隆重	丸山重機 株式会社	広報委員長
理事	菊池 祥一	山本建設 株式会社	総務委員長
理事	吉澤 定男	吉沢建設 株式会社	安全管理委員長
専務理事	阿久津好光	一般社団法人 栃木県舗装協会	
監事	増淵 勝明	株式会社 増淵組	総務副委員長
監事	岩澤 賢典	岩澤建設 株式会社	安全管理副委員長

顧問	木村好文	栃木県議会議員	
顧問	蝶良 昭人	栃木県議会議員	
顧問	神谷幸伸	栃木県議会議員	

相談役	菊池 茂	(元) 栃木県舗装協会会長	
相談役	岩澤 理夫	(前) 栃木県舗装協会会長	

(令和5年5月16日現在)

2. 永年勤続優良従業員表彰

令和5年5月16日 令和5年度(一社)栃木県舗装協会通常総会において、永年勤続優良従業員として19名の方々の表彰式がおこなわれました。

受賞されました皆様方の、これからのさらなるご活躍をご祈念申し上げます。



永年勤続優良従業員表彰受賞者

令和5年度永年勤続優良従業員表彰(規程第5条第1項該当者)15年 (敬称略)

会社名	役職名	氏名	勤続期間	勤続年数
伊藤技建(株)	工事部主任	駒場 仁海	平.17.3 ~ 令.5.3	18年
(株)薄井土木	土木部管理技術課長	室井 晴貴	平.14.4 ~ 令.5.3	20年
(株)大岩建設	管理部課長	松田 匡	平.19.10 ~ 令.5.3	15年
(株)谷黒組	取締役土木部部長	酒井 正幸	平.9.4 ~ 令.5.3	25年
(株)谷黒組	土木部	倉井 美裕	平.19.4 ~ 令.5.3	15年
(株)増淵組	土木本部工事長	佐久間 徹	平.16.4 ~ 令.5.3	18年
丸山重機(株)	工事部主任	菊地 正幸	平.18.3 ~ 令.5.3	17年
渡辺建設(株)	土木部課長	佐藤 和則	平.19.11 ~ 令.5.3	15年

令和5年度永年勤続優良従業員表彰(規程第5条第2項該当者)25年 (敬称略)

会社名	役職名	氏名	勤続期間	勤続年数
磯部建設(株)	土木本部官庁営業課課長	鈴木 稔	昭.58.4 ~ 令.5.3	39年
岩澤建設(株)	工事部主任	深野 義昭	昭.60.4 ~ 令.5.3	37年
岩澤建設(株)	工事部主任	木村 彰宏	昭.60.4 ~ 令.5.3	37年
宇都宮土建工業(株)	課長	赤羽 弘正	昭.60.3 ~ 令.5.3	38年
宇都宮土建工業(株)	取締役総務部長	会沢 光司	昭.60.3 ~ 令.5.3	38年
神谷建設(株)	係長	森 孝信	平.10.3 ~ 令.5.3	25年
中村土建(株)	営業本部企画設計部統括課長	鈴木 誠二	平.9.4 ~ 令.5.3	25年
中村土建(株)	工事本部土木部所長	村野 聡紀	平.9.4 ~ 令.5.3	25年
丸山重機(株)	営業部営業部長	丸山 大洋	平.5.11 ~ 令.5.3	29年
山本建設(株)	営業部課長	伊東 啓太	平.8.4 ~ 令.5.3	26年
山本建設(株)	土木部工事長	稲川 浩司	平.9.4 ~ 令.5.3	25年

3. 令和4年度舗装三県合同協議会(中止)

令和4年度の舗装三県合同協議会は、令和4年10月12日に栃木県宇都宮市内のホテルで開催する予定としていましたが、新型コロナウイルス感染症の状況がまだ落ち着いていない状態にあることから、前年度に引き続いて中止とし、令和5年度の同時期に再度栃木県にて開催することになりました。

4. 令和5年度安全衛生大会・安全衛生セミナー

令和5年6月15日、宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」において、建設業労働災害防止協会栃木県支部と栃木県アスファルト合材協会との共催で、新型コロナウイルス感染症防止対策をとりつつ、昨年同様に少人数での開催となりました。

【安全衛生大会】

舗装協会の岩見高士会長の挨拶に続いて、細谷房夫安全管理委員長からの安全パトロールの結果講評に続き、優良安全管理現場代理人表彰が行われ、7名の方々に表彰状と記念品が贈られました。

表彰されました皆様方の、これからのさらなるご活躍をご祈念申し上げます。

その後、株式会社生駒組の寺岡修一氏が安全宣言を読み上げました。



岩見高士会長挨拶



令和5年度優良安全管理現場代理人表彰受賞者

令和5年度優良安全管理現場代理人表彰名簿(敬称略)

氏名	会社名	工事名(箇所)
東部A 増淵 達也	渡辺建設(株)	市道1588号線ほか1路線 道路修繕工事(舗装修繕) 宇都宮市東宿郷4丁目
東部B 松本 央	(有)松本工務店	一般国道408号 舗装工事 408号真岡南BP (快安道補) 真岡市寺内
西部A 小野寺 美敬	東武建設(株)	一般県道日光だいや川公園線 舗装修繕工事 日光だいや川公園線 その7(道保防災) 日光市瀨川
西部B 渡辺 光男	神谷建設(株)	3・4・202号古峯原宮通り 舗装工事 古峯原宮通り その9(補助街路) 鹿沼市千歳東
南部 小林 一夫	岩澤建設(株)	一般県道佐野太田線 舗装修繕工事 佐野太田線 その6(道保全単) 足利市新宿町
北部A 花塚 陽一	(株)佐藤組	主要地方道大田原氏家線 道路改良工事 親園佐久山BP その5(快安道補) 大田原市佐久山
北部B 阿部 健一	(株)大岩建設	舗装工事 那須庁舎 その8 大田原市本町

【安全衛生セミナー】

安全衛生セミナーは、建設業労働災害防止協会栃木県支部の事務局長古川 弘氏により、「建設機械等による死亡災害事故防止対策」と題してご講演をいただきました。



講演者 古川 弘氏

5. 令和5年度暴力対策連絡大会

令和5年度安全衛生大会に引き続き「ホテルニューイタヤ」で開催しました。

暴力対策連絡大会は、平成24年4月に「栃木県暴力団排除条例」が施行されたことから開催しております。磯部尚士栃木県アスファルト合材協会長の挨拶後、公益財団法人栃木県暴力追放県民センター専務理事寺崎 耕氏より、「建設業界における不当要求防止対策」と題して、ご講演をいただきました。

その後、決意表明を栃木県アスファルト合材協会理事 小林 徹郎氏が読み上げ、閉会となりました。



講演者 寺崎 耕氏



決意表明 小林 徹郎氏

6. 令和5年賀詞交歓会(中止)・年頭祈願

令和5年賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため中止とし、前年度同様に各会員へ記念品を贈り、会員相互の親交と新年を祝う形となりました。

なお、賀詞交歓会前に予定してました二荒山神社での年頭祈願は、舗装協会及び合材協会の正副会長が両協会の代表として参拝いたしました。

7. 県土整備部との意見交換会及び県土木事務所との意見交換会(中止)

両意見交換会ともに、新型コロナウイルス感染症が終息をみないことで中止とし、9月5日に県土整備部へ要望書を提出いたしました。

8. ゴルフコンペ

会員の親睦交流のために年2回(春秋)開催しているゴルフコンペですが、令和4年11月29日に唐沢ゴルフ倶楽部で開催を予定していたコンペは、大雨の予報が出たため中止になりました。

春季コンペは令和5年5月10日にサンヒルズカントリークラブで開催しました。



サンヒルズカントリークラブ

9-1. 令和4年度 第1回 安全パトロール

令和4年10月18日から11月14日の間、安全管理委員会による第1回の安全パトロールが実施されました。パトロールは、協会員施工中の工事現場8ヶ所について安全管理委員が6班に分かれて各地域に出向き、各現場及び現場周辺の安全点検を行いました。

調査に当たっては、現場の安全管理上から定められた点検事項30項目、そして、現場の難易度6項目について、各委員が担当地域の工事現場で安全管理が適切に実施されているかを確認し、各点検事項の評価を行い、必要に応じ現場で注意、指導助言等を行いました。

今回の調査については、工事の進捗である出来高が平均で約53.4%で、また評価点数で最高が90.0点、最低が70.0点と

なり、平均では82.1点という状況でした。

パトロール現場は、交通量の多い幹線道路で交通量も多く、それぞれ苦慮しながら対応されていました。

これからも現場や現場周辺の安全を確保するため、今般のパトロールにおける注意事項や指導事項を早急に改善し、周辺環境に十分配慮した安全管理を行い、工事現場周辺も含めて事故の防止に努めていただきたいと思います。

なお、パトロール結果は下記のとおりであり、今後の安全管理を図るために記載いたしますので参考にして下さい。

●適正評価事項

1. バリケードにメッシュフェンスを使用し、隙間を小さくし、子供たちの侵入防止に努めている。
2. 施工について中温化合材の実験施工を提案し、環境対策(CO2削減)に積極的である。
3. 架空線が多い現場では、注意喚起の掲示(のぼり旗・△旗)が適切にされている。

●注意・指導事項

1. 鉄板のバタツキによる足元の挟まれ及び転倒災害に気をつける。
2. 河川作業のため、重機等点検し油脂類の流出に気をつけること。(油脂処理キットは近くに配置)
3. 重機の吊り荷作業では、クレーン作業計画書を作成し、クレーンモードで作業するよう指導すること。

●苦慮している事項

1. 民家・交差点近接工事のため苦慮している。
2. 規制区間に脇道が多いため、ガードマンの人数を増やし、各脇道に配置している。
3. 住宅街なので、重機の騒音、路盤等の粉塵の飛散防止に苦慮している。

●パトロール実施状況(10月18日~11月14日)

班名	実施日	調査箇所数
東部A	11月14日(月)	1箇所
東部B	10月21日(金)	1箇所
西部A	—	—
西部B	10月28日(金)	1箇所
南部	10月18日(火)	1箇所
北部A	11月1日(火)	2箇所
北部B	10月19日(水)	2箇所
計		8箇所



東部A



東部B



西部B



南部



北部A



北部B

9-2. 令和4年度 第2回 安全パトロール

令和4年1月17日から3月3日の間、安全管理委員会による第2回の安全パトロールが実施されました。パトロールは、協会員施工中の現場8箇所について安全管理委員が6班に分かれて各地域に出向き、各現場及び現場周辺の安全点検を行いました。

調査に当たっては、現場の安全管理上から定められた点検事項30項目、そして、現場の難易度6項目について、各委員が担当地域の工事現場で安全管理が適切に実施されているかを確認し、各点検事項の評価を行い必要に応じ、現場で注意、指導助言等を行いました。

今回の調査については、着工直後の現場から作業完成の現場が調査箇所となり、工事の進捗である出来高は平均で約61.3%、また評価点数は最高89.3点、最低が70.0点となり、

平均では82.1点という状況でした。

パトロール現場は交通量が多く、速度超過の車両がある箇所において、十分に安全管理がなされ、更に隣接工事と調整しながら工事が進められていました。

今後とも現場や現場周辺の安全を確保するため、注意・指導事項などの改善に努め、周辺環境に十分配慮した安全管理を行うとともに、工事現場周辺を含めて事故防止に努めたいと思います。

なお、パトロール結果については、下記のとおりでありましたので、今後の安全管理を図るために記載させていただきましたので参考にしてください。

●パトロール実施状況(1月17日～3月3日)

班名	実施日	調査箇所数
東部 A	3月 3日(金)	1箇所
東部 B	1月17日(火)	1箇所
西部 A	1月19日(木)	2箇所
西部 B	1月27日(金)	1箇所
南部	2月 6日(月)	1箇所
北部 A	—	—
北部 B	2月 7日(火)	2箇所
計		8箇所

●適正評価事項

1. 交通量が比較的多い現場であったため、常にガードマンを配置し、関係車両の誘導や歩行者との接触防止を実行していた。
2. A型バリケードのパイプに、車両が衝突したときの安全器具が設置されていて良好である。
3. 現場事務所内、現場とも整然としており、書類もしっかりと整理されていて良好である。

●注意・指導事項

1. 歩道に資機材を置く際は整理整頓し、歩行者道路を確保すること。
2. 季節によって強い風が吹くことが多い場合は、資機材の飛散防止対策を十分に行ってほしい。
3. 一般車両の進入対策(看板等)が必要かと思われる。

●苦慮している事項

1. 工期が短く、年度末で作業員が足りない状況の中で、納期を守れるよう努力されている。
2. 敷地形状が変形しているためフィニッシャーの移動が一定にならず、効率よく舗設するための計画をしっかりたてていた。



東部A



東部B



西部A



西部B



南部



北部B

10. 道路環境美化活動(愛ロード事業)

道路は通学・通勤・経済活動等、子供から高齢者までの多くの県民が社会活動を行う上で、最も身近な公共施設であります。ごみの不法投棄等で道路環境の悪化が目立ち、悩ましい問題となっております。

そこで当協会は、ボランティア団体として、空き缶等のゴミ拾いや雑草の除去等の清掃や、トンネル内のガードパイプや壁面の清掃等を通して、道路利用者の道路を愛する心を育てています。具体的には、「道路」を清潔で安全・快適に利用できるようにするため、環境美化ボランティア活動事業として「愛ロードとちぎ」を行うことにより、道路に対する道路利用者のマナーと意識向上を図ることが期待されます。

今年で13年目を迎えたこの事業は、栃木県舗装協会と宇都宮市、道路管理者である県がパートナーとして連携協力し、主要地方道路宇都宮向田線の宇都宮市埴田1丁目(埴田トンネル)から田川東橋の約1.5kmにおいて、安全で快適な道路環境の維持向上を図ると共に、安全で快適な県土づくりと道路利用者の意識向上を図る目的として行われ、1回につき約30名程度の参加者により、年6回の清掃作業活動を実施しています。

令和4年度の活動は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、三密にならないよう注意して会員の皆様のご協力のもと、予定していた6回とも開催できました。



令和4年度第5回愛ロード(埴田トンネル)



令和5年度第1回愛ロード(宇都宮向田線)

令和4年度の実施状況 開催日及び参加人員

- 第1回 令和4年 4月13日 22名
- 第2回 令和4年 6月 8日 25名
- 第3回 令和4年 8月10日 29名
- 第4回 令和4年 10月 5日 24名
- 第5回 令和4年 12月14日 25名
- 第6回 令和5年 2月 8日 27名

令和5年度の実施状況及び予定 開催日及び参加人員

- 第1回 令和5年 4月12日 27名
- 第2回 令和5年 6月14日 31名
- 第3回 令和5年 8月 9日 26名
- 第4回 令和5年 10月 4日 26名
- 第5回 令和5年 12月13日 予定
- 第6回 令和6年 2月14日 予定

11. 技術研修会

(1) 令和4年9月21日に、(株)トプコンソキアポジションジャパン 白河トレーニングセンターにおいて、「ICT施工の核となる3次元許可データとICT建機体験」を開催し、また、令和4年11月9日には、西尾レントオール(株)北関東テクノヤード(真岡市)にて、「i-Constructionセミナー ～舗装工事編～」と称した研修会を開催しました。各研修会とも新型コロナウイルス感染症でクラスターとならないようにと少人数で開催しました。



ICT施工の核となる3次元許可データとICT建機体験(白河)



i-Constructionセミナー～舗装工事編～(真岡市)



(2) 令和5年4月27日に第1回技術研修会を舗装会館4階大会議室で開催し、「レイアウトナビゲーション(LN-150)を使った現場計測アプリケーションの利用方法について」をテーマに、会員及び一般の参加者を含め35名が受講しました。



(3) 令和4年5月25日に第2回技術研修会として「アスファルト混合物の製造方法」をテーマに、磯部建設(株)アスファルト合材工場と、瑞穂瀝青工業(株)の2カ所のプラントに分かれて開催しました。



磯部建設(株)アスファルト合材工場



瑞穂瀝青工業(株)

(4) 令和5年7月20日に第3回技術研修会を舗装会館4階大会議室で開催しました。受講案内は当協会会員のほか建設関係会社等にご案内し、さらに、当協会のホームページにも掲載しました。出席者は会員会社21名及び県からは4名の参加となりました。

・特別講演

「令和4年度の工事事務発生状況について」

講師 県土整備部技術管理課検査班 検査監 小野 浩明氏

「現場で使えるチェックシートの活用方法等について」

講師 県土整備部技術管理課検査班 副検査監 築瀬 和裕氏

・舗装研修

「舗装修繕における舗装構造設計(路床CBR&FWD)」

講師 ニチレキ(株)関東支店 技術課長 神田 伸行氏

「機能性舗装(色々な舗装の紹介)」

講師 ニチレキ(株)関東支店 技術課長 三上 隆司 氏



12. 令和5年度舗装施工管理技術講習会

令和5年6月8日に舗装会館4階大会議室において、「令和5年度舗装施工管理技術講習会」を開催しました。会場に集まった講習会は、新型コロナウイルス感染症の関係で4年ぶりとなり、受講者は熱心にメモを取りながらの受講となりました。

講義内容

(1) 土木一般

講師 日瀝道路(株)東京支店 取締役支店長 池田 直史氏

(2) 施工計画・管理

講師 日瀝道路(株)東京支店 取締役支店長 池田 直史氏

(3) 舗装

講師 日瀝道路(株)本社 安全品質環境部 部長 平沼 宏治氏

(4) 法規・応用及び傾向と対策

講師 日瀝道路(株)本社 安全品質環境部 部長 平沼 宏治氏



13. 各種委員会

(敬称略)

委員会名	分掌事務	委員長	副委員長	委員
総務委員会	協会の組織及び運営管理・諸規定・会員の資格審査・会費・分担金・その他、他の委員会に属しない事項について審議する。	菊池 祥一 (山本建設(株))	岩見 武 (株)大岩建設 増淵 勝明 (株)増淵組	12名
技術委員会	舗装工事に関する技術水準の向上を図るための調査・研究と、労務・資材の需給に関する調査、関係法令の研究及び、これらの事項に関する講習会・見学会の開催、諸官庁・諸団体との連絡・調整を行う。	天野 雅彦 (天野建設(株))	佐藤 俊之 (佐藤建設工業(株)) 大塚 照夫 (株)増淵組	12名
安全管理委員会	工事の安全衛生対策の推進を図るため、労働安全衛生関係法令の調査・研究を行うと共に、現場パトロールを実施し、現地に即した対策を指導・検討する。	吉澤 定男 (吉沢建設(株))	岩澤 賢典 (岩澤建設(株)) 細谷 房夫 (渡辺建設(株))	46名
広報委員会	協会の広報・宣伝活動として、機関誌「ホームページ」の発行・ホームページの管理・運営、その他の調査・研究・紹介を行い、それを通して関係機関との連絡・調整・連携を図ると共に、一般社会へのPRにも努める。	丸山 隆重 (丸山重機(株))	竹内 智祐 (栃舗建設工業(株)) 遠藤 充正 (岩澤建設(株))	12名

(令和5年6月1日現在)

1. 栃木県アスファルト合材協会 定時総会

令和5年5月11日 宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」において、令和5年度の定時総会を開催いたしました。今年度は前年度より緩やかになりましたが、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をとりつつの開催となりました。

磯部尚士会長の挨拶後議事に入り、令和4年度の事業報告・収支決算及び令和5年度の事業計画・収支予算(案)について、原案通り可決承認されました。

さらに、役員の新補充選任がされ、下記のとおり就任いたしました。



磯部尚士会長挨拶

令和5年度 栃木県アスファルト合材協会役員 (敬称略)

役職	氏名	会社名
会長	磯部 尚士	磯部建設 株式会社
副会長	川上 清	瑞穂瀝青工業 株式会社
副会長	太刀川益弘	東武道路工業 株式会社
理事	小林 徹郎	光洋建設 株式会社
理事	香月 雅治	株式会社 宇都宮アスコン
理事	神山 裕	株式会社 浜屋組
理事	川崎 亮	栃木共同アスコン 株式会社
監事	秋山 俊幸	日本道路株式会社 栃木合材センター
監事	谷澤 正宏	世紀東急工業株式会社 佐野混合所

相談役	増淵 秋雄	(元)栃木県アスファルト合材協会会長
相談役	岩見 高士	(前)栃木県アスファルト合材協会会長
相談役	阿久津好光	栃木県アスファルト合材協会

(令和5年5月11日現在)

2. 栃木県アスファルト合材協会 功労者表彰

令和5年度栃木県アスファルト合材協会定時総会において、功労者として7名の方々の表彰式が行われました。

表彰されました皆様方の、これからのご活躍をご祈念申し上げます。



功労者表彰式

令和5年度 功労者表彰名簿

(敬称略)

会社名	役職名	氏名	勤務期間	勤続年数
磯部建設(株)	アスファルト事業部 合材工場係長	福田 和美	平.5.1 ~ 令.5.3	30年
光洋建設(株)	小山合材工場 主任	寺崎 歩武	平.19.9 ~ 令.5.3	15年
東武道路工業(株)	営業課長	吉村 典久	平.14.4 ~ 令.5.3	21年
栃木共同アスコン(株)	品質管理主任	永井 義一	平.18.4 ~ 令.5.3	17年
丸山重機(株)	那須合材センター 総務部係長	尾方 広美	平.15.5 ~ 令.5.3	19年
瑞穂瀝青工業(株)	工場長	青木 崇	平.11.1 ~ 令.5.3	24年
渡辺建設(株)	土木部課長	黒澤 恒	平.1.4 ~ 令.5.3	34年

3. 一般社団法人日本アスファルト合材協会 第34回北関東ブロック連絡協議会大会

令和5年7月12日に群馬県伊香保温泉 ホテル天坊において、第34回北関東ブロック連絡協議会大会が開催されました。本県からは磯部尚士会長をはじめ12名が参加をしました。

北関東ブロック連絡協議会は、栃木・茨城・群馬の三県で構成されており、持ち回りで大会を開催しております。



「令和5年度の大会スローガン」は、

- ① 慣れと過信は事故の元 初心に戻り安全行動
- ② みんなで取り組む再資源 職場に広がるエコ意識
- ③ 一つ一つの改善に 確かな品質 顧客の信頼

となっております。

一般社団法人 栃木県舗装協会 会員名簿

会社名	代表者		TEL	FAX	所在地
	役職	氏名			
天野建設(株)	代表取締役	天野 雅彦	0287-23-2520	0287-22-3585	〒324-0011 大田原市北金丸1546-7
(株)生駒組	代表取締役	生駒 憲一	0287-36-0648	0287-37-1466	〒329-2735 那須塩原市太夫塚5-221
石川建設(株)	代表取締役	石川 裕之	0287-62-0054	0287-63-8357	〒325-0045 那須塩原市高砂町5-12
磯部建設(株)	代表取締役	磯部 尚士	0288-22-5111	0288-22-6222	〒321-1261 日光市今市1525
伊藤技建(株)	代表取締役	伊藤 守行	0289-65-4121	0289-65-4145	〒322-0045 鹿沼市上殿町687-1
(株)猪股建設	代表取締役	猪股 弘樹	0287-59-0114	0287-37-5515	〒324-0206 大田原市中野内2126
(株)入江組	代表取締役	入江 克拓	028-656-1132	028-656-1154	〒321-0112 宇都宮市屋板町578-250
岩澤建設(株)	代表取締役社長	岩澤 理夫	0284-70-3111	0284-70-3000	〒326-0324 足利市久保田町564-1
岩原産業(株)	代表取締役	岩原 正樹	028-662-8441	028-663-3091	〒321-0905 宇都宮市平出工業団地6-12
(株)薄井土木	代表取締役	薄井 幹夫	0287-65-2234	0287-65-2289	〒329-3152 那須塩原市島方379-9
宇都宮土建工業(株)	代表取締役社長	荒井 学	028-656-1222	028-656-7569	〒321-0112 宇都宮市屋板町568-1
(株)大岩建設	代表取締役	岩見 武	0287-23-1610	0287-23-3250	〒324-0042 大田原市末広1-4-40
上岡土建(株)	代表取締役	上岡 利之	0289-76-2788	0289-76-1472	〒322-0026 鹿沼市茂呂252-1
神谷建設(株)	代表取締役	神谷 雄大	0289-65-2121	0289-65-2124	〒322-0034 鹿沼市府中町383
(株)菊地組	代表取締役	菊池三紀男	028-664-3348	028-664-3250	〒321-0905 宇都宮市平出工業団地45-2
小平興業(株)	代表取締役	石黒 靖規	028-658-1600	028-659-0284	〒321-0151 宇都宮市西川田町1164
桜岡建設(株)	代表取締役	櫻岡 増実	0287-23-3456	0287-23-7646	〒324-0016 大田原市北大和久24
(株)佐藤組	代表取締役	磯 祐二	0287-98-3782	0287-98-3763	〒324-0403 大田原市湯津上1140
佐藤建設工業(株)	代表取締役社長	佐藤 俊之	028-682-6524	028-682-0128	〒329-1334 さくら市押上1065
(株)シンエヌ	代表取締役	清水 憲	028-634-7280	028-634-7281	〒320-0842 宇都宮市京町9-50
大幹建設(株)	代表取締役社長	入江 誠	028-656-2615	028-656-2427	〒321-0112 宇都宮市屋板町578-105
(株)高久組	代表取締役	高久 美穂	0287-72-0148	0287-72-5507	〒329-3222 那須町大字寺子丙 1
(株)谷黒組	代表取締役社長	谷黒 公重	0287-32-2220	0287-32-2827	〒329-2921 那須塩原市塩原1100

会社名	代表者		TEL	FAX	所在地
	役職	氏名			
(株)千葉建設	代表取締役	千葉 恭裕	028-658-8746	028-658-3199	〒321-0155 宇都宮市西川田南1-47-20
(株)津野田土木	代表取締役	津野田 哲	0285-53-6451	0285-53-6246	〒329-0527 河内郡上三川町上神主462-1
東武建設(株)	取締役社長	飯野 秀夫	0288-21-8321	0288-21-7385	〒321-2411 日光市大桑町138
(株)東部興業	代表取締役	高田 和幸	0285-56-2509	0285-56-2855	〒329-0603 上三川町大字東蓼沼156
東武道路工業(株)	代表取締役	伊藤 章夫	0288-27-1155	0288-27-0584	〒321-1102 日光市板橋西原3287-1
栃舗建設工業(株)	代表取締役	竹内 智祐	028-648-2594	028-648-8670	〒320-0851 宇都宮市鶴田町3620-7
中村土建(株)	代表取締役社長	渡邊 幸雄	028-622-6581	028-622-6292	〒320-0014 宇都宮市大曾4-10-19
(株)中山建設	代表取締役	阿久津 太	0287-88-7145	0287-88-7147	〒321-0526 那須烏山市田野倉819-1
那須土木(株)	代表取締役社長	玉木 勇介	0287-23-5678	0287-23-0355	〒324-0056 大田原市中央1-13-10
(株)野澤實業	代表取締役	野澤 充広	028-656-2851	028-656-6422	〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-7-9
野中建設(株)	代表取締役	野中伸之助	028-624-9890	028-624-9891	〒320-0004 宇都宮市長岡町384-4
(株)浜屋組	代表取締役社長	岩見 高士	0287-43-1181	0287-43-1184	〒329-2164 矢板市本町12-6
(株)増淵組	代表取締役社長	増淵 勝明	028-633-7373	028-637-4401	〒321-0933 宇都宮市築瀬町2500-15
(有)松本工務店	代表取締役	松本 友一	0285-73-1600	0285-74-5454	〒321-4523 真岡市さくら4-1-20
(株)丸あ組	代表取締役	荒井 恭一	028-633-6664	028-635-8664	〒321-0933 宇都宮市築瀬町1947-8
マルホ建設(株)	代表取締役	星 豪紀	0287-57-0008	0287-23-6807	〒324-0215 大田原市南方530
丸山重機(株)	代表取締役	丸山 隆重	0287-65-2311	0287-65-2314	〒329-3157 那須塩原市大原間西1-7-5
山本建設(株)	代表取締役社長	菊池 祥一	028-635-6151	028-635-6255	〒320-0864 宇都宮市住吉町19-14
吉沢建設(株)	代表取締役	吉澤 定男	0289-62-4916	0289-62-6070	〒322-0006 鹿沼市富岡1342
米弥工業(株)	代表取締役会長	亀和田 薫	028-624-6001	028-624-6003	〒320-0072 宇都宮市若草3-12-5
渡辺建設(株)	取締役会長	和知 孝道	028-661-5551	028-662-9562	〒321-0961 宇都宮市今泉新町180

一般社団法人 栃木県舗装協会 会員



天野 雅彦
天野建設株



生駒 憲一
株生駒組



石川 裕之
石川建設株



磯部 尚士
磯部建設株



伊藤 守行
伊藤技建株



飯野 秀夫
東武建設株



高田 和幸
株東部興業



伊藤 章夫
東武道路工業株



竹内 智祐
栃舗建設工業株



渡邊 幸雄
中村土建株



猪股 弘樹
株猪股建設



入江 克拓
株入江組



岩澤 理夫
岩澤建設株



岩原 正樹
岩原産業株



薄井 幹夫
株薄井土木



阿久津 太
株中山建設



玉木 勇介
株那須土木株



野澤 充広
株野澤實業



野中 伸之助
野中建設株



岩見 高士
株浜屋組



荒井 学
宇都宮土建工業株



岩見 武
株大岩建設



上岡 利之
上岡土建株



神谷 雄大
株神谷建設



菊池 三紀男
株菊池組



増渕 勝明
株増渕組



松本 友一
株松本工務店



荒井 恭一
株丸あ組



星 豪紀
株マルホ建設株



丸山 隆重
株丸山重機株



石黒 靖規
株小平興業株



櫻岡 増実
株桜岡建設株



磯 祐二
株佐藤組



佐藤 俊之
株佐藤建設工業株



清水 憲
株シンエヌ



菊池 祥一
株山本建設株



吉澤 定男
株吉沢建設株



亀和田 薫
株米弥工業株



和知 孝道
株渡辺建設株



入江 誠
株大幹建設株



高久 美穂
株高久組



谷黒 公重
株谷黒組



千葉 恭裕
株千葉建設



津野田 哲
株津野田土木

栃木県アスファルト合材協会 会員名簿

会社名	代表者		TEL	FAX	所在地
	役職	氏名			
磯部建設(株)	代表取締役	磯部 尚士	0288-22-5111	0288-22-6222	〒321-1261 日光市今市1525
岩澤建設(株)	代表取締役社長	岩澤 理夫	0284-70-3111	0284-70-3000	〒326-0324 足利市久保田町564-1
(株)宇都宮アスコン	代表取締役	香月 雅治	028-662-7900	028-662-1281	〒321-0905 宇都宮市平出工業団地16-2
大林道路(株) 栃木アスファルト混合所	所 長	石村 真二	0289-75-3156	0289-75-1184	〒322-0018 鹿沼市池の森555-17
光洋建設(株)	取締役副社長	小林 徹郎	0285-23-1165	0285-23-1441	〒323-0014 小山市喜沢689
世紀東急工業(株) 佐野混合所	所 長	谷澤 正宏	0283-24-3618	0283-20-1260	〒327-0811 佐野市関川町580
東武道路工業(株)	専務取締役	太刀川益弘	0288-27-1155	0288-27-0584	〒321-1102 日光市板橋西原3287-1
栃木北アスコン(株)	代表取締役	川崎 亮	0287-45-1125	0287-45-0727	〒329-2221 塩谷郡塩谷町玉生1820
栃木共同アスコン(株)	代表取締役	川崎 亮	0282-82-2011	0282-82-6699	〒321-0219 下都賀郡壬生町福和田1013-1
栃木県北アスコン(株)	代表取締役	岩見 武	0287-62-3101	0287-62-3557	〒325-0013 那須塩原市鍋掛1492-2
ナスアスコン(株)	代表取締役	高松 芳樹	0287-36-7121	0287-36-8831	〒329-2745 那須塩原市三区町627-80
日本道路(株) 栃木合材センター	所 長	秋山 俊幸	0289-75-3156	0289-75-1184	〒322-0018 鹿沼市池の森555-17
(株)浜屋組	取締役第2土木部長	神山 裕	0287-43-1181	0287-43-1184	〒329-2164 矢板市本町12-6
(有)富士川産業	代表取締役	田村 達夫	0285-25-2080	0285-23-0723	〒323-0808 小山市出井1970-2
前田道路(株) 栃木合材工場	工場 長	植手 英一	0285-48-5211	0285-48-2011	〒323-0113 下野市上坪山127-1
丸山重機(株)	代表取締役	丸山 隆重	0287-65-2311	0287-65-2314	〒329-3157 那須塩原市大原間西1-7-5
瑞穂瀝青工業(株)	代表取締役	川上 清	028-656-5676	028-656-5677	〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-8-1
山本建設(株)	代表取締役社長	菊池 祥一	028-635-6151	028-635-6255	〒320-0864 宇都宮市住吉町19-14
渡辺建設(株)	取締役会長	和知 孝道	028-661-5551	028-662-9562	〒321-0961 宇都宮市今泉新町180

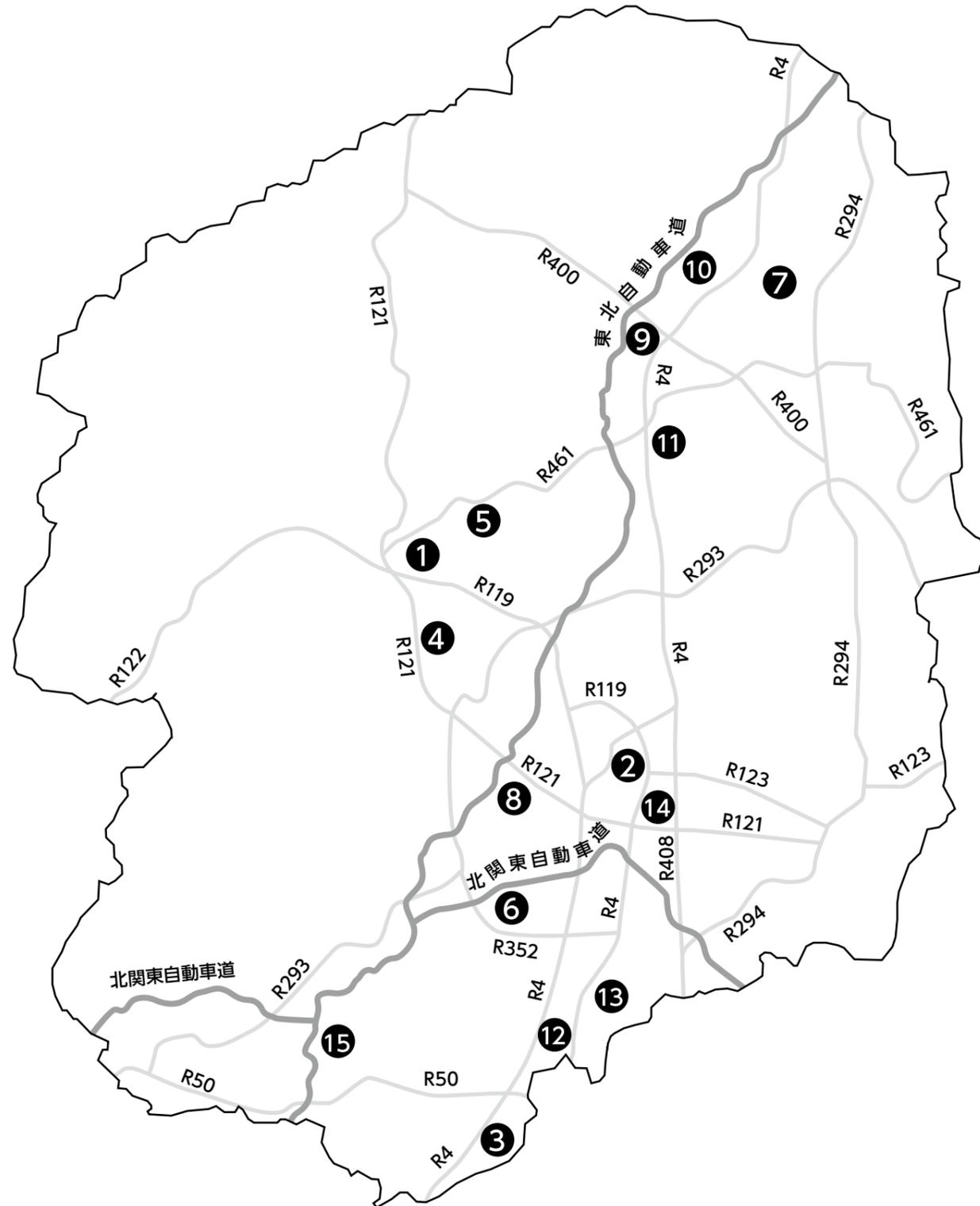
(令和5年10月現在)

栃木県アスファルト合材協会 工場一覧

工場名	代表者		TEL	FAX	所在地
	役職	氏名			
① 磯部建設(株) アスファルト合材工場	工場 長	藍原 雅人	0288-26-3273	0288-26-3190	〒321-2331 日光市針貝字茅場1071-10
② 宇都宮アスコン (前田道路(株)・(株)宇都宮アスコン)	所 長	植手 英一	028-662-7900	028-662-1281	〒321-0905 宇都宮市平出工業団地16-2
③ 光洋建設(株) 小山合材工場	取締役副社長	小林 徹郎	0285-27-5411	0285-27-6657	〒323-0817 小山市東野田2280-4
④ 東武道路工業(株)	工場 長	西村 光幸	0288-27-1217	0288-27-0584	〒321-1102 日光市板橋西原3287-1
⑤ 栃木北アスコン(株)	代表取締役	川崎 亮	0287-45-1125	0287-45-0727	〒329-2221 塩谷郡塩谷町玉生1820
⑥ 栃木共同アスコン(株)・渡辺建設(株) 栃木工場	代表取締役	川崎 亮	0282-82-2011	0282-82-6699	〒321-0219 下都賀郡壬生町福和田1013-1
⑦ 栃木県北アスコン(株)	取締役工場長	中村 信明	0287-62-3101	0287-62-3557	〒325-0013 那須塩原市鍋掛1492-2
⑧ 栃木合材センター (日本道路(株)・大林道路(株)・山本建設(株))	所 長	秋山 俊幸	0289-75-3156	0289-75-1184	〒322-0018 鹿沼市池の森555-17
⑨ ナスアスコン(株)	代表取締役	高松 芳樹	0287-36-7121	0287-36-8831	〒329-2745 那須塩原市三区町627-80
⑩ 那須合材センター (日本道路(株)・丸山重機(株))	所 長	峯村 新也	0287-65-3452	0287-65-3477	〒329-3155 那須塩原市笹沼字中島原453-10
⑪ (株)浜屋組 アスファルト合材工場	工場 長	内藤 淳	0287-43-1818	0287-43-1818	〒329-2122 矢板市針生365
⑫ (有)富士川産業	工場 長	田口 朋幸	0285-25-2080	0285-20-6021	〒323-0808 小山市出井1970-2
⑬ 前田道路(株) 栃木合材工場	工場 長	植手 英一	0285-48-5211	0285-48-2011	〒323-0113 下野市上坪山127-1
⑭ 瑞穂瀝青工業(株)	工場 長	青木 崇	028-656-5676	028-656-5677	〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-8-1
⑮ 両毛アスコン (世紀東急工業(株)・岩澤建設(株))	所 長	谷澤 正宏	0283-24-3618	0283-20-1260	〒327-0811 佐野市関川町580

(令和5年10月現在)

栃木県アスファルト合材工場所在図



お願い・お知らせ

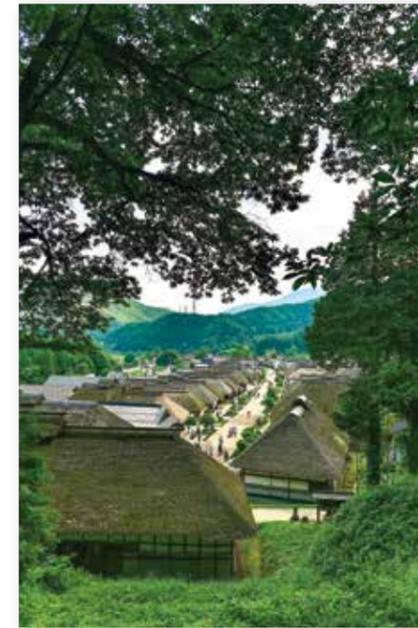
会員の皆様や、本誌をご覧の方々からの、ご意見・エッセイ・表紙用写真などの、ご投稿をお待ちしております。
いつでも何でも結構です。
機会をみて順次掲載させていただきますので、
よろしくごお願い致します。



栃木県舗装協会

検索

表紙写真「大内宿」(撮影日 令和5年7月22日)



江戸時代に会津と日光へと続く会津西街道の宿場町「大内宿」(福島県南会津郡)「会津西街道」は江戸方面から見た呼び名で、会津から見ると「下野街道」と呼ばれており、参勤交代や江戸への江戸廻米の運搬路として重要な道でした。

大内宿は、「道の両側に屋敷が均等に並んでいる」、「寄棟(よせむね)造りの建物で、妻側(長方形の建物の短辺の壁面)が街道に面している」など、江戸時代の宿駅制度に基づいて造られた宿場の形態を良く残す町並みとして、1981年(昭和56年)4月、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されました。約400年の歳月を経ても残る伝統的な茅葺き屋根。茅葺き屋根の材料はススキです。

専門技術を持つ茅手(かやで)と呼ばれる職人を中心に、村の人々が協力し合い屋根の葺き替えに取り組みます。夏は涼しく冬は暖かい茅葺き屋根ですが、火災には弱く一度燃えたとすぐに広まってしまう。そこで大内宿では、毎年9月1日に一斉放水訓練を行っています。

1年に1度、各民家から高く水が飛び交う様子を大内宿に足を運んでご覧ください。

撮影者/長谷川 麻衣(渡辺建設株式会社)

編集後記

舗装協会Pavement48号が無事発刊いたしました。多くの方々のご協力とご指導に感謝申し上げます。

今年の夏はととても暑かったですね。新型コロナが少し収束したので、マスクを外す事が出来て本当に助かりました。県北に住む私は、始めて今年の夏から夜通しエアコンをつけて寝ました。これが思ったよりすごく快適な眠りとなり、夏バテ軽減になりました。但し、温度設定、風向き、寝床の位置などかなり細かい調整が必要です。

7月に国連のグテーレス事務総長が「地球温暖化が終わり、地球沸騰化の時代が始まった」との発言に、「沸騰は言い過ぎだろ」と思っていたら、真夏日・猛暑日ともに日本各地で過去最高の日数を更新し、吹き出た汗が日光に熱せられた皮膚の上で蒸発し塩を吹く自分の腕を見て「人間が先に沸騰する」と笑ってしまいました。今後も温暖化(沸騰化とは言わない)が続くと思います。すでに気候や農作物・魚類・野生動物等の生態系などで、少しずつ影響を受けている例が出てきています。これ以上ひどくならない事を願います。

今回の取材協力頂いた皆様、編集業務に携わった関係各位、読者の方々、厳しい環境の中ですが、災害や病気に注意してご健勝くださいますよう、お祈り申し上げます。
丸山 隆重

広報委員長 丸山 隆重 丸山重機(株)	副委員長 竹内 智祐 栃舗建設工業(株)	遠藤 充正 岩澤建設(株)
杉田 浩幸 磯部建設(株)	森 孝信 神谷建設(株)	田中 昌浩 佐藤建設工業(株)
阿久津 太 (株)中山建設	石崎 正夫 野中建設(株)	藤島 崇 (株)浜屋組
平塚 学 (株)増測組	伊東 啓太 山本建設(株)	高橋 福雄 渡辺建設(株)